臺灣日日新報

本日八頁

發行兼編輯人 [illegible]
發行所 臺北市榮町
臺灣日日新報社

婦人世界

二月號發賣

又又大增頁 値下斷行

四十錢

送料四錢
東京・芝・新橋
婦人世界社
（振替東京二三三七七）

寫眞は高輪芳子

話題の女性號

復縁を傳へられる結婚解消の兩者を始め最近の女性の話題を悉く網羅して堂々六百四十頁而も僅か四十錢

近代的情死の徹底的解剖

死の歌姫・高輪芳子

白蠟の柩に奏づる流轉の挽歌（一切の情死秘錄）山本露敏

◇今は亡き芳子に（岡氏は芳子の前での愛人。[illegible]にせし芳子に向つて氏は何を叫ぶ。その悲しき言葉に亡き芳子の靈も動け。）岡倉祜

◇鏡台に殘る芳子さんの面輪（ムーランルージユの同僚）永井智子

◇芳子の母は繼母ではなかつた（本誌記者の母堂訪問記）

◇生き殘つた青年作家中村進治郎

◇女給徹子と進治郎の關係（作家の秘められたる愛慾の一片鱗）（ガス心中で獨り生き殘つた此のモダン派作家に今や人の世の可責の鞭は加へらる。彼の生ひ立と人物を世に展からう）

結婚解消其の後

★鳥潟靜子孃の性格報告書

★長岡浩氏の人物報告書

★けつこん・とりけし千一夜物語（初夜の閨房中の有樣は？長岡氏は果していつ何處で誰から病を得たか？秘中の秘はここに公開された。）

鳥潟博士令孃靜子孃に呈す

新聞雜誌に現はれたる結婚解消問題の一切の清算として、誠氏が特に我が婦人世界のみに寄せられたる熱涙の文字。浩氏はいい兄を持つ。

浩氏實兄 長岡誠手記

豪華白木屋燃ゆ

子に詫びる

（紅蓮の炎に包まれた屋上に最後まで止つた英雄山田氏の心事、身を人命に殉じて貴い生涯を斷つた壯烈な死に想到すると、氏の心事は涙なしに讀めやうか。）

白木屋庶務 山田忍三

慘死者の家族の手記
▽父の寫眞を抱いて死んだ子に…名川ふく
▽泣くまい・とり亂すまい…宮司義子

飛行機で救援に行くの記…航空官 横山八男

高層建物火災の逃げ方と人命救助 警視廳 早川元 消防部 金子保太郎

ゆうもあ三講座
- ★モダン戀愛讀本…龍膽寺雄
- ★モダン夫婦衞生讀本…高田義一郎
- ★モダン台所經濟讀本…田町比天雄

男人禁制の世界から

遊ばせ長屋ものがたり（目白女子大寮舍だより）山田百合子

モダン女兵營ものがたり（大塚女子アパートだより）…深澤ちう

男にも女にもそれ〳〵閉されし門を開く

女人禁制の世界から

ネオンライトに吐息あり（銀座七渦卷く紅唇曲）日野紋也

ハロー!!港に女あり（國際ホモク市場）北林透馬

夜咲く華の泣き（墮ちた玉の井娼笑街）島田新吉

帝大教授夫人の円タク稼ぎ

◇私は何故街頭に出たか 蜷川律子（近代の家庭及び女性への警鐘は割れと明々と鳴り渡る―おゝ偉大なる彼女よ、勇々しの彼女よ！）

圓タク商賣日記公開

◇問題になつた妻の圓タク稼ぎ 夫君 蜷川虎三

◇マダムの圓タクに乘るの記 柳川麗子（蜷川律子さんの活動の實話）

◇森恪君を悼む 文部大臣 鳩山一郎

◇松竹日活スター爭奪戰（森田菊磨）

日活脱出記 伏見直江

松竹脱出記 伊達里子

この結婚に異議ありや

話題を賑はす彼と彼女

- 北村小松とチエリー―齋藤達雄と井上雪子―
- 佐藤美子と鈴木[illegible]―古賀政男と中村千代子
- 畑本秋一と伊達里子―衣笠貞之助と千早晶子
- 淡谷のり子と和田肇―花柳壽美と蘆原敏信

◇問題になつた帝大生のダンス倶樂部

職業婦人案内 私たちの問題…河崎なつ

國際愛は果して悲劇に終るか

1 中野フエリシタ手記 異境にあつて、離れた夫を思ひ愛兒を思ふ國際人の至情を見よ、紅涙潸々たる此の手記を讀んで誰か涙を禁じ得やうぞ。

繪筆一本で自活の道へ

2 聖なる乳房に生きる 野村エルナー…（手記）

3 異境に十年遺兒を守る 滋野ジヤンヌ…（手記）

4 國際愛物語三態（西脇マヂヨリ・中原エルマ・千田イルマ）

5 フエリシタ夫人の美貌を繞る男男男（外人の群、青年外交官、ダンスホールの支配人、[illegible]）

情死した古谷博士と三好女醫

天國への皮下注射（[illegible]）

手記
- A 逝ける登よ、安らかに眠せ 博士嚴父 古谷茂一
- B 四人の遺兒を抱きしめて 博士夫人 古谷たみ子

新作民謠五十二章 北原白秋

雀・いかる・川鳥 堀口大學

八十億の公債は誰が背負ふか…松村金助

★祖国に弓を引く女（昨秋十一月、ジエネーブの國際的舞台で日本が孤立奮鬪してゐる時、いづこからともなく日本を呪ふ言葉が、ラヂオの電波に乘つて世界のアンテナをふるはした。而も流暢な日本語で、正しく女の聲だ。[illegible]判明した彼女の正體は！）

連載小說四篇 其他愈々佳境に入る
- ★青春王國（畑耕一）
- ★命の戀（長谷川伸）
- ★輝ける空（廣津和郎）
- ★秋雨討ち（湊邦三）

創作欄

戀愛の棘 詩人大木惇夫氏の長篇告白小說（果然大評判となつた大木氏の告白小說。世に珍らしき情熱に結ばれた愛妻が病床に斃れた後、切々たる悲ひを運んでゐた氏と其他の女人との二重の愛の苦悶に[illegible]氏の自己暴露[illegible]）

女ふところ日記 林芙美子

連載 實說につぽん・[illegible]ぱれいど 白石實三
- 一 お露新三郎
- 二 お輕勘平
- 三 安珍清姫
- 四 小春治兵衞
- 五 樽屋おせん
- 六 笹野權三
- 七 切られ與三
- 八 清玄櫻姫
- 九 唐人お吉お松
- 十 お宮貫一

連載 現代につぽん・[illegible] 松波治郎
- 一、池田督方と[illegible]女史
- 二、北川教授と小林よね子
- 三、ジョーヂモルガンと加藤お雪
- 四、町田忠治氏の愛の合戰
- 五、奇拔な山本權兵衞伯の戀
- 六、近衞直麿と川島みね子
- 七、滋野男爵とジヤンヌ
- 八、松井千枝子と岡田[illegible]
- 九、野口英世博士の悲戀
- 十、[illegible]飛行士とヒオレ

騰る物價とサラリーマン生活對策座談會

インフレ景氣だ。ゴールドラッシュだ。併し物價は鰻上りだ日に增し苦しい家計を如何に切拔けたらいいか。之こそ必讀の記事

出席者（イロハ順）
- 一戸瀞進
- 戸川秀子
- 大妻コタカ
- 渡邊立
- 川村增太郎
- 河口愛子
- 內藤長二
- 松波治郎
- 小林珠子
- 北田內藏司
- 滿田百二
- 平野常之助
- 山本直次

金金金の大旋風

新黄金狂時代

- 黄金前奏曲…狹山東太郎
- 兜町に聽くソプラノ…千葉亥郎
- 山からのゴールド狂騷曲…田子芳三
- 淪落の女＝沈沒艦…島井光三
- （リユーリツクとナヒモフと）人口は瘦せる…川口民雄
- （行方不明の女房）愛の家庭推參記…水野長太郎
- 渦中に立つ父又次郎…小泉芳江

實用記事滿載

強盜は何故女に弱いか

強盜つてつまらないのね…藤井よし子さん

女性への泥棒哲學…警視廳 浦川捜査課長

性の心理解剖 強盜に強い女 犯罪心理學者 金子準二

危機を孕んで聯盟劇の大詰迫る

十九國委員會は日本案に不同意

廿二日も續開に決定

妥協の餘地を殘し

【ゼネバ二十一日發電通】十九國委員會は二十一日午後四時九分（臺灣時刻午後十一時九分）開會約二時間十分に亙り愼重討議の結果結局日本案不同意に決し四項に依る勸告案を報告書作製に就き研究を開始すると共に右完了まで三項に依る和協の努力を放棄せざるに決し午後六時二十四分（臺灣時刻二十二日午前一時二十四分）散會二十二日も續開するに決した

委員會の結果を報告

【ゼネバ二十一日發電通】イーマンス議長は委員會散會後松岡代表と顏惠慶支那代表を別個に招致し委員會の結果を報告した

決議案と附屬理由書發表

【ゼネバ二十一日發電通】委員會は昨年十二月十五日の決議案と附屬理由書を二十一日午後八時公表した右は四項の手續に移る準備の一と解さる

我提案の審議を通告

松岡代表、イ、ド兩氏を訪問して

【ゼネバ二十一日發電通】松岡代表は二十一日午後一時十五分事務局にイーマンス議長とドラモンド事務總長を訪ひ左の通り通告した

二十日の代表部案は政府案として取扱を受くべきものなり代表部に於て決定せると東京政府に於て決定せるとは日本側の內輪の問題のみ全權として通告せる以上其儘審議を乞ふ

一、東京政府よりの回訓は二十日夜到著した且つ二十一日朝代表部案に對する正式承認の電報を接受せり依つて日本代表は重ねて二十日通りの代表部案の審議を求むるものなり

一、日本代表は十九國委員會が委員會決議原案と我日本案の細目に亙り比較研究し和協の努力を繼續すべきを信ずるもので若しその審議を爲すことなく徒に形式的の手續進行を急ぐ場合は日本としては聯盟が充分その機能を盡し居るものと解し能はざるべし

遂に全會一致で決定

廿一日の十九國委員會の內容

【ゼネバ二十一日發電通】本日の委員會の經過左の如し

一、委員會に先づ日本案を容認し難きを決した後四項に依る勸告を載せたる報告書の一般的原則審議のため二十二日午前十時（臺灣時刻午後五時）委員會を續開するに決した、委員中の一代表はこの點に就き總會は委員會の三項に依る和協が失敗したとの報告を受くるために先づ開會することを必要とするものとの合理的議論をなしたが他の委員の贊成を得なかつたためこの點强調することなくして右を決定全會一致となつた

一、次で日本の回答は十九ケ國委員會の十二月の決議原案をよしんば同原案中の米露招請の件は削除するも同案を拒絕するに等しきものとするとの全會一致の決定となつた 委員會は又若し總會が四項に基く勸告を載せたる報告書を可決する前に事態が和協を可能ならしむる如く變化した時には再び和協努力をなすに決したが現今事務局は二十二日の委員會が審議すべき四項に依る勸告を載せたる報告書の事務局案を二十二日各委員に配付するが各委員は右事務局案を絕對に外部に洩らさぬことを誓約したと解される

二十二日の委員會は報告書だけ審議し勸告案の審議に入らず報告書作製の起草委員を任命することになるものと見らる

コムミユニケ發表

【ゼネバ二十一日發電通】十九國委員會散會後左のコムミユニケが發表された

委員會は日本代表が議長及び事務總長になした要請に依り日本政府が非聯盟國招請の條項を削除するも十二月の本委員會決議原案を受諾する用意なきを認めた委員會は決議原案に對する日支よりの修正に關する新らしき提案を考慮したが本委員會は當事國の何れに於ても容認し得るが如き決議案を提議することの不可能なるを聲明する外なきに至つた同問題解決に當り米露招請の重要なるは支那、委員會の認むる所で若し日本案の意味する如く委員會が十二月十五日の決議案の外の條項にも同時に修正を加へなければならぬとせば單に日本のみの要請に依り米露招請を削除することは不可能なり更に本委員は決議に附隨する理由書を總會議長が委員會に代つてたゞ議長宣言の形式とする事を容認しても兩當事國は之に對し保留聲明を提議する自由を有し日本は本委員會が十二月十五日に作製した原案に修正を加へずして之を受諾しないだらうことを認めた日本は最近の提案で原案に對し數箇條の重大變更を求めたが委員會はそれを容認し得ざるものと認めた所して委員會は總會に對して本紛爭解決のための方法を提案せんとする企圖が本委員會の關する限り今の所失敗に歸したと感ず茲に於て委員會は總會も亦千九百三十二年三月十七日決議五項中三項に基く任務の性質に鑑み委員會と同樣な結論に依り導かるべしと假定するに餘儀なくせられ直ちに規約十五條四項の規定する報告作製準備を開始するに決した規約十五條に依る和協手續は總會の決定に依らざる限り終結したと見得ざるを以て事務局今後提案を欲すべき如何なる案をも歡迎せんとす尙二十三日開會の第七十回理事會は二十四日開會に決した

英の態度不變

【ゼネバ二十一日發電通】英代表部は二十五日サイモン外相がロンドンより來著するも英國側の態度は不變で日本側の讓歩の外なしとしてゐる

齋藤首相と鈴木總裁と會見

齋藤首相は議會の再開も切迫したのでこの際政民兩黨總裁と會見して意見を交換し其諒解を求むる必要ありとまづ十六日午後二時鈴木政友會總裁を自邸に訪問し種々懇談を遂げた寫眞は會見を終つて退出する齋藤首相（左）と鈴木總裁（右）

立場を無視せば斷然最後手段をとる

廿一日夜の代表部會議で決定

【ゼネバ二十二日發電通】我代表部は二十一日午後九時半から代表部會を開き午後十一時散會松岡、長岡、佐藤三代表は更に二十二日午前零時半まで居殘り左の如く代表部の方針を決定した

一、日本としてはカードは全部出し盡くした今後は聯盟の歩み寄りを待つのみだ代表部としては成行を靜觀するのみ

一、聯盟側より和協の努力を續け決議案に付き細目に亙る交渉を求め來る時は誠意をもつて臨むべきも十九國委員會の決議原案に含まれ居る如き形式でリツトン報告採用非聯盟國招請、滿洲國現狀否定等は絕對に容認せず

一、四項に進む時はその手續及び內容を愼重吟味し東洋平和維持者たる日本の立場を無視し極東狀勢を不安に導く時は斷然最後の決意を固むること

曖昧な態度はとらぬ

大國としての出所進退を明にす

【ゼネバ二十一日發電通】二十一日の代表部會議は聯盟脫退の場合をも豫想し其の方法に就ても協議したが結局無通告代表引揚の如き曖昧なる態度を執らず第十五條四項に移つた後決意表明に適當なる機會を選び正式に脫退を通告し大國としての出所進退を明かにする方針に決定した勿論斷行に先立ち一應東京政府と打合せる筈である

第四項へ移す場合は敢然聯盟を脫退せん

日本案に對する重大な侮辱

【ゼネバ二十一日發電通特電】我代表部は十九國委員會が我對案に對し細目的審議を盡さず和協の努力を放棄し問題を第四項へ移さうとする場合は十九國委員會の報告と勸告の作製及び採擇を待つことなく敢然脫退の最後的決意を固めるに至るであらう、而してその理由とする所は三項に依る決議案を [illegible] 議の辯を繰返し居るのみならず [illegible] トン報告を和協のための [illegible] となし居り日本が最大の誠意と讓歩を示しながら實情に適せる解決を諮らんとしつゝあるに拘らず日本案に對し詳細の檢討を盡さず四項移牒を敢て爲すは重大な侮辱だと言ふにあり斯くの如き國際聯盟には勸告內容の如何に拘らず席を連ぬるを潔しとせずと言ふ立前から脫退の外なしとするにある

內田外相から代表部に訓電

四項適用の場合の對策

【東京二十一日發電通】ゼネバの [illegible] 化し十九國委員會は [illegible] ケを發表したが之に關する代表部よりの [illegible] なるも內田外相は四項 [illegible] せしむるため二十一日夜更に二十三日朝左の訓 [illegible]

和協的努力達成を希望するも十二月十五日決議案に對する小委員會の擴張、リツトン報告採擇の問題、滿洲國不承認の三點に關する帝國の修正要求は最終的のもので是以上讓步し得ず委員會が之を容認せず和協に失敗するも帝國はその責に任ぜず

一、右の結果四項の適用を見るも帝國政府は何等恐れず帝國代表は徒らに之を阻止するの努力を止めて十九國委員會をして好む所を行はしめよ然して四項適用に依り如何なる事態を生ずるもその責任は聯盟にあることを明かにし置くべし

一、四項は徒らに脫退を敢てせん [illegible] 基く當事國の權利を行使してその受諾を拒否するのみ寧ろ脫退の場合に對する最後的決意は有するも單に四項適用のみに依り脫退の要なしと認めらるるに就き帝國代表は右所信を體し帝國政府の初志貫徹に努められたし

回訓と一致した我代表部案

飽迄既定方針で邁進

【ゼネバ二十一日發電通】我代表部は十八日の十九國委員會の際に對する政府の回答が二十日夜全部揃つたので二十一日午前十時半から三代表以下首腦部總出の會議を開いたが、會議の最中午前十一時東京から二十日三代表の責任に於て出した代表部案に對する回訓が到著し、右回訓に依り代表部案と政府の回訓との間には字句以外に實質的差違殆どなきこと判明したので、代表部は大體既定方針の線で邁進の決意を固め、松岡全權は日本政府よりの回答を傳達する爲のイーマンス議長を訪問歸著後更に代表部會議を續行し問題の第四項移牒の形勢あるに對し愼重なる對策を練り且つ第四項移牒の場合に際し執るべき態度に就き審議し午後二時十分散會した

『國民は冷靜に』

松岡代表の談

【ゼネバ二十一日發電通】松岡代表はイーマンス議長を訪問し日本の回答を傳達した後左の如く語つた

イーマンス議長に日本政府の意見は昨日の私の意見通りで御座ると通告して來た後は十九國委員會の成行次第で既定方針を具體化するのみであゝ小國側の策動が成功しつゝあることは認められるが我々は聯盟自身が聯盟としての意義を失ふ樣な行動に出ない限り飽まで誠意をもつて行く積りである我國民へは此際特に冷靜ならんことを切望する

記者團の質問

松岡、イ兩氏を取りまいて

【ゼネバ二十一日發電通】松岡代表はイーマンス議長と會見後記者團に取圍まれ「日本は聯盟を脫退するか」との質問を雨の如く受け乍ら語る

私はまだ三項に依る和協は絕望とは思はぬ結局聯盟は正しい道を盡すことを忘れるものでないと思つてゐる議長も私に和協の餘地ありと語つてゐた

◇

【ゼネバ二十一日發電通特電】松岡代表より日本の回答を傳達された後イーマンス議長は外國記者に對し事態は頗る困難明瞭となつたと言明した同議長は如何なる方向に困難なるかに就ては言明を避けたが和協が失敗に歸したことを仄した如き印象を與へた

總會召集は二月初の見込

ゼネバでの觀測

【ゼネバ二十一日發電通】十九國委員會は規約第十五條四項に進むことになつたが此の結果十九國委員會及び聯盟事務局より總會に提出すべき文書は結局

一、日支紛爭問題に對し聯盟の爲した六敍述

二、現在の極東の事態の概要（右はリツトン報告の概要となる見込）

三、第四項に依る勸告案

の三部となるものと見らる尙右敍述には勸告案は含まれ居らず事務局としては勸告案は十九國委員會自ら作成すべきものとの態度を執つてゐる之に對し委員會側は他の報告書全部揃はねばその起草は出來ぬとしてゐる而して總會は開會前に和協努力を復活せしめ得ることとなるか又は報告書勸告案作成に非常な困難に陷らぬ限り二月初め召集さるべしと觀測さる

獨逸が調停？

日支紛爭解決を

【ベルリン二十一日發電通】二十一日のドイツ國會外交委員會でノイラート外相は

ドイツは聯盟に對し實際的方法で日支紛爭解決の調停をする心算だ

と親日的言明を爲しセンセーションを起した、尙共產黨は政府の親日政策を攻擊してゐる

滿洲國駐日公使館を開設に決定

初代公使丁鑑修氏か

【新京廿一日發聯合】滿洲國政府は駐日公使館を開設するに決定初代公使には人物識見共に一流の政治家たる交通部總長丁鑑修氏を起用するに內定、目下日本當局にアグレマンを求めてゐるが公使として赴任するのは四月初旬と決してゐる

ボ、パ兩國戰鬪開始

ボ國軍優勢

【ラパス二十一日發電通】チヤコ問題に關するボリビア、パラガイの紛爭は惡化し四千より成るボリビア遠征軍は二十日よりのパラガイ軍の塹壕を襲擊し激戰二日に亙つたがボリビア軍優勢である

千二百名が流罪

【モスクワ廿一日發電通】露國コーカサスのアゾフ海に臨むクーバン地方ノウマンスカヤ村住民中千二百名は反革命サボタージユ罪の故を以て二十日北方に流罪に處せられた、尙同地方自治委員會は解散され內十九名の委員は公判に附せらるる筈

外相の演說に英紙の共鳴

日本は東洋平和の支柱

その善政に恩惠多し

【ロンドン二十一日發電通】英週刊紙オヴザーヴアはその社說で內田外相の外交演說に對する批評を掲げ幾多共鳴すべき點を擧げ大要左の如く論じてゐる

內田外相が議會演說中支那の事態の複雜、混亂、變則的なるに鑑み聯盟規約の運用適用に伸縮を有せしむべきに言及し歐洲流の推論が同問題の現實に遠きを述べたること殊に日本は東洋平和維持の支柱なりと喝破せるは殊に共鳴に堪へぬ、現に幾多地方朝鮮、臺灣は日本の善政に依り恩惠を受け居り之を匪賊橫行、國の軍に名のみの政治に比すればその差幾何ぞと云はざるを得ぬ法理的威圖に容認し得ぬ問題に敢て法理的處理を爲さんとするは當を得ぬ

交渉開始

米國比島間に

聯盟加入につき

【ゼネバ廿一日發電通特電】アメリカ議會が十年後を期してヒリツピンに獨立を與へんとする法案を通過したとの報に接するや國際聯盟ではヒリツピンの聯盟參加の非公式運動を開始した聯盟の一役員は左の如く聲明をなした

此の目的の爲めアメリカ政府當局に比島との間に交渉を開始してゐる

依田少將入京

二十三日參內

【東京二十二日發電通】北滿の野に轉戰武勳に輝く凱旋將軍朝鮮羅南步兵第三十八旅團長依田四郎少將は二十三日多門中將を大宮に迎へ午前十時宮中の參內をすることとなり二十二日午前九時東京驛著非公式に入京直ちに偕行社に入つた

◇シナチク◇

世界中で第三位といふ雨の多い雨港基隆は、昨年中の氣象に通じて見る雨量は二千八百九粍で、之れは平年より二一粍位を減じて居ると▲基隆在住の本島人間では、內地人が增加して來た結果近年雨量が減じて居ると言ひ傳へられて居るが結局雨の減つた事は陰鬱な氣分からいくらでも解放されると云ふ事になるんだけれど若し師走以降二月頃まで「困つたお天氣續きですね」とでも挨拶したら漁師に小つ酷く怒鳴られる▲雨が降つて海でも荒れなけや魚や蝦は寄つて來ないんださうな▲心なしの挨拶も場所柄考へねばならぬ事となる▲尙序にお天氣日數に見れば、一箇年を通ずる快晴は十日と報ぜられて平年よりは九日少いと、そして雨天日數は百八十五日といふ事でこれでも平年より二十三日も少いんださうな、なんと一年を通じて半以上どなつて居る▲斯うした所から見る大基隆の旅客も至難なる哉だ。

人事

▲兒玉臺東驛長　二十一日來北（吾妻）

▲楢川俊二氏（東京朝日新聞社編輯局次長）二十一日來臺（吾妻）

▲高須時太郎氏　二十三日上京

商業登記公告

●東光拓殖工業株式會社（變更）昭和八年壹月拾貳日商號ヲ東光株式會社ト變更ス

右昭和八年壹月拾九日登記

臺北地方法院

臺南名醫紹介

內科兒科專門　臺南市錦町一丁目一四

內兒科　井田醫院　電話二五八（病室あり）

內外科　小兒科　レントゲン科　庄司醫院（入院隨時）　臺南市港町（錦町通り）[illegible]

外科專門

專門科目　肛門病、花柳病、婦人科　臺南　肛門病院　入院室完備　臺南市白金町三丁目

大阪商船　基隆出帆
瑞穗丸　門司行　二月廿五日 [illegible]
扶桑丸 [illegible]
蓬萊丸 [illegible]

近海郵船　基隆出帆
[illegible]

大連汽船　基隆出帆
大連直行 [illegible]
代理店　山東丸 [illegible]

◉分局長招聘
公正なる論說、敏速なる報道を以つて在臺新日本の時代を有する萬朝報が臺灣全島に於ても南臺一段の飛躍をなさんと新に次の地方臺南、高雄、臺中、嘉義、新竹へ希望の人士左記へ照合あれ
臺北市新町二ノ一
萬朝報臺灣支局

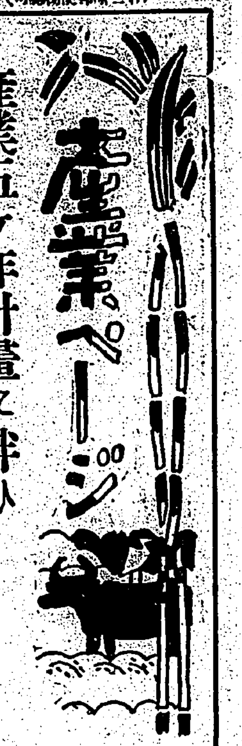
內科眼科　大竹醫院　台北市本町三ノ二・電二二四〇番

肛門梅毒科　臺灣肛門病院　台北市表町二ノ十・電八八六番

白鹿ミルク（煉乳）

HAKUSHIKA BRAND
CONDENSED MILK
TRADE
MARK
TATSUMA & CO.LTD.
TAIWAN JAPAN
クルミカシクハ

白鹿ミルク發賣元　辰馬商會



産業五ヶ年計畫に伴ひ 五百萬圓の金が動く

一路更生への喇叭を吹く

郡新竹州内務部長

昨年五月内地から赴任した際官民の主なる方々から「新竹州は貧乏州ですから隨分骨が折れませう」と云ふ初對面の挨拶を聞いて不審に思つてゐたが州下の事情が解るに從つて事實貧弱州である事實を知つた、三百方里の彪大な面積を有し乍ら

生産總額 僅かに七千二百萬圓である内地で之位の面積を持つて居れば一億や二億の生産を擧げてゐる本島に就て一人當りの生産額を見るも臺南州が百四十四圓で最高位を占め高雄臺中臺北に次で新竹は最も少く七十八圓である然も一方戸税の負擔額は水寮らしい事業がない爲一戸當り五圓で全島中最も高く臺北の四倍以上となり重き負擔を負うて遠きを往く感がある、六十年前迄の百五十年間は淡水廳の首都として臺灣に於ける政治經濟の中心であつたと云ふが其後劉氏の改正に依り淡水廳は新竹となつて

繁榮中心 を臺北に奪はれ加ふるに多年山林の濫伐濫墾に依り河川の氾濫土砂の流入は良港を失ひ今日の如く衰微した事を聞き心細い感じがした、どうかして此頽勢を挽回したいと云つた事を希望してゐるが今日の退潮を見るに至つた原因は既に前記の事情ばかりでなく州民の發展努力の缺けてゐることも大なる原因を爲してゐると思ふ凡そ地方には其地方を率ゐて立つべき人物が必要である一州を風靡せしめ州民を率ゐて先に立つて行くべき人物が無い一般州民も長夜の夢から醒め切らない、私は先年迄香川縣に奉職してゐたが同縣は面積が本州の三分の一弱位のもので然も平地が少く川は多く急流で河床が高い爲平素は水がない從つて縣民は非常な努力をしてゐる其結果米麥の主要食糧を始めあらゆる副業に手を伸ばし總生産額一億數千萬圓をあぐるに至つた之れ皆努力の賜ものであるだから縣民は

皆富裕で 信用組合の預金貯金にしても郵便貯金にしても關西から中國九州にかけては隣縣と勝を爭ふ勢ひである、ひるがへつて新竹州の耕地狀況を見るに面積二百九十八方里の内容地が約四割を占め六割弱が行政地域である東部は山林地帶で面積三十萬甲歩の約六割五分を占め一萬尺以上の高山六座の多きを數へ從つて林帶も單純でなく熱帶林から暖帶林、溫帶林、寒帶林まで備はり扁柏、紅檜、樟、肖楠木等の高價木を始め種々の竹木繁茂し千古斧鉞を入れぬ處女林が多く之に續いて傾斜地高臺地が廣がり第四紀洪積層に屬する部分は土壤赤色で酸度強く地味瘠薄にして

一般作物 の栽培に適せぬが其他は排水良好な砂質土多く茶、柑橘、苧麻、藺草、野菜、甘藷等に適し又石炭、石油、天然瓦斯、陶土、石材をも包藏してゐる更に沿海地は淡水河流域は沃土多く又六十海里に亙る沿岸は魚介に富み實に天然の資源に惠まれてゐる之が開發の方法宜敷きを得ば州勢の振興期して待つべきものがある此資源を開く鍵として賢明な内海知事は産業五ヶ年計畫を樹立されたが其内容は周知の事實で此處にくど〳〵しく説明する必要もあるまいと思ふが右計畫に依つて昭和八年度の勸業關係の總經費は三十萬圓を突破し臺北州勸業費の三十一萬圓に次ぎ臺南高雄臺中より遙に上位になつた譯で産業開發上心強い感じがする五ヶ年計畫の爲州で

費す金は 八十八萬圓であるが市街庄で使ふ金は百六十九萬圓に上り之に産業道路の敷地加ふれば實に五百萬圓程の大事業を行ふこととなりインフレ景氣ならずとも新竹州未曾有の景氣時代を作つた譯である州民は此好機を逸せず進軍ラッパを高らかに吹奏し上下擧て一路更正への道へ邁進したいものである

問題管見

臺灣電力會社 爲替差損對策と

日月潭完成後の消化問題

日月潭工事の再興は、岩を碎くノミの響きの一つ毎に景氣景氣の威勢を乗せて臺灣島の津々浦々に迄潤ひをもたらし、世界的不況にショゲた島民の顏を、明朗の一と色に塗り變へるであらうとまた期待されたものであるが、金再禁

無暗 止のあふりは圓安爲替關係の悪化を誘つて、ピンからキリ迄外國資本で始めた日月潭工事であるだけに、一時は途方景氣の發祥地と望みをかけられた臺灣電力其本體が、爲替差損に四苦八苦の有樣であるのであるから株へ臺電株一株にすら名儀を連ねてゐないあかの他人であつたとしても、本島の景氣消長に依つて直接ガタグチに影響される島民である以上、他人の疝氣を頭痛に病む以上の關心は持たれやうと言ふものである、で、臺灣電力は

爲替 差損に依つてどんな苦しみをしてゐるのであるか、それに對してどんな對策を講じやうとしてゐるか、そしてまた、日月潭工事竣功後は其の電力をどのやうに消化して臺灣の景氣に寄與しやうとしてゐるのであらうか、と云ふやうな問題を改めて考へ直して見る事も亦無意味のない事ではなからうと思はれるのである

× ×

臺灣電力會社の第二十七回定時株主總會は規定に從つて大體二月二十八日に、正確に言へば二月の二十五日から二十八日迄に、東京に於て開催される豫定である、元來臺灣電力の株主

總會 は東京と臺北に於て交互に開かれる規定であつて、第二十六回總會は昨年八月臺北の臺灣電力の本社で行はれたが、其の際力を入れて論議された問題は爲替差損の對策と電力料金値下問題であり、特に電力料金の値下問題は其の總會の前後にわたつて市民の要望として色々の形式で、また種々の手段で幾度もされ要求もされてゐたのであるから結果第二十六回總會の唯一の呼び物の觀があつた、此、電力

料金 値下に關しての一般市民の要求に對して會社側では元來日月潭工事は安い電力を供給したいがために着手したものであつて、會社は常に此の點に留意してゐるのである、だから過去に於ても既に自發的に値下げを斷行し、日月潭竣功後には勿論の事、その以前に於ても、出來得れば二回の値下げを行ひ度い意向を有し、また準備も行つてゐた、ところが今回の爲替の悪化である、此の豫期しなかつた爲替悪化が完全に會社を窮地に落し入れたので、今直ちに需要者各位の御要求にお副ひする事が出來なくなり、會社としても甚だ遺憾である、爲替差損の對策もたり、事業も順調に復せば、出來るだけ近い將來に於て需要者の御要求にお副ひするつもりである

と云ふやうな、を繰返し繰返し弁明したものである

× ×

電力料金値下論者の一ちには

敵本 上記の不穩な動機に出發した者もあつたやうであるか、更に角一時は電力の株價を完全にショゲさした程

騒々の聲を擧げたものである、ところが五大電力其の他内地筋の大會社、公共團體など外債を背負ふありとあらゆる方面から爲替差損に對して深刻な悲鳴が擧がつた頃から、島民の臺電への電力料金値下げ要求の聲も何時しか薄りをひそめて今日では、一ヶ年半後に竣功を控へてゐる日月潭水力の電力

消化 の方面に手の廻らない程、爲替差損對策に腐心中なる物が、臺灣電力の弁明中を聞けずに過されてゐるのである

× ×

であるから、近く東京に開催される臺灣電力の株主總會に於ては、日月潭電力の消化問題も論議されるであらうが、それ以上の關心と、熱望を持つて、爲替差損の對策なるものが論議されるであらうと思はれるのである

本島の農業生産額

各州別分布の狀態

本島の農業は逐年著しき發達を示して居り昭和六年の生産總額は米價を始め一般値下りの爲め前年より減じて一億一萬二千六百九十五圓となつてゐるが然しは減つてゐない、就中普通作物は九千九百八十一萬七千二百十八圓、特用作物が六千三百三十五萬七千四百四十三圓、副蠶作物が一千八百三十六萬九千二百八十四圓、畜産物が二千二百四十四萬四千三十七圓、園藝品が二萬四千七百八十九圓を占めて居る之を更に各生産につき州別にその生産額を示して見やう先づ

米を 見るに

臺北州	一七、五七七、二二四
新竹州	一四、四四四、〇二二
臺中州	三五、八九四、九七七
臺南州	二六、六九四、九八四
高雄州	一〇、五九七、六〇九
臺東廳	五九四、〇六六
花蓮港廳	一、一二七、〇八六
澎湖廳	—
全島計	一〇六、八六六、八二一

即ち臺中州が名實共に米生産の第一位を占めて居る、次に

甘藷 は一千三百四十四萬一千二百三十三圓で州別に示せば

臺北州	一、〇九九、二三九
新竹州	一、九〇四、四四〇
臺中州	二、八六〇、六三三
臺南州	四、九〇〇、八八〇
高雄州	一、四四四、二六〇
臺東廳	二九、四〇一
花蓮港廳	二三四、六一二
澎湖廳	一九二、三三六

にして臺南州がその第一位を占めて居る、次に

甘蔗 を見るに全生産額五千六百五十四萬八千八百二十圓の中

臺北州	一、五六八、七七八
新竹州	二、八六六、五五五
臺中州	一五、三一九、八〇〇
臺南州	二五、八〇四、五三二
高雄州	八、八八九、五五九
臺東廳	三五九、四三二
花蓮港廳	一、七〇四、〇六六
澎湖廳	—

を占めて居る之が第一位の榮冠は臺南州が保持して居るわけである

次は **茶で** あるが本品の全島生産額は三百二十二萬八千八百二十二圓にして州別に見れば

臺北州	一、三五九、六八八
新竹州	一、八二七、九九九
臺中州	六九、一四〇
臺南州	一、〇三一
高雄州	七七四

即ち、新竹州が第一位を占め、臺東廳、花蓮港廳・澎湖廳には全くない、次に

落花生 を見るに全生産額百六十八萬八千六百六十九圓の中各州の産出高は

臺北州	三六、八六二
新竹州	一四八、五〇七
臺中州	三三八、三三八
臺南州	七一一、一二三
高雄州	一九六、六九八
臺東廳	一九、六六四
花蓮港廳	八三、六六四
澎湖廳	一四六、二二三

にして臺北州がその第一位を占めて居る次に

芭蕉 の全生産高は四百五十八萬二千六百三十八圓にして

臺北州	七二、八九九
新竹州	九二〇、〇三六
臺中州	一、九六七、九六四
臺南州	二六二、一三五
高雄州	二、一六二、五五五
臺東廳	一五、一三五
花蓮港廳	二一、四四五
澎湖廳	六〇一

で之が第一位に高雄州である次に

鳳梨 は二百三萬六千六百八十四圓で

臺北州	二〇七、八四九
新竹州	三、九五五
臺中州	八八七、六三〇
臺南州	四五一、七五五
高雄州	七八三、一八五
臺東廳	五、九六六
花蓮港廳	五、七七七

を占め、臺中州がその第一位を占めて居る其の外

豚の 全生産額二千百六十四萬九千四百十三圓にして臺北州の五百八十五萬二千四百九十三圓が第一位で、臺中州が之に次いで多い、豚は新竹州が一番多く産し水牛は高雄州が第一位を占めて居るやうである

郵商の大連直航と 臺中青果組合の態度

大連汽船との新契約を

見合すか或は割込ますか

十九日の評議員會に於て滿洲方面へ販路擴張を決議した臺中州青果同業組合側では、來る三月郵商船との契約期間滿了を好機として、山西丸、山東丸二隻の優秀船を本島大連間航路に配してゐる大連汽船と新契約を行ふべく計畫中のところ、これを察知した郵商船側は大いに狼狽し、右計畫を阻止すべく神州丸、中華丸を大連航路に配し大連へ直航させる事に協定對抗することになつた、同業組合側としては郵商船に對する從來の情誼もあり、且つ無理押しに大連側と新契約を行へば郵商船を刺戟して内地移出に支障を生ずることを考慮しなければならぬので、目下小林副組合長は郵商船側と有利に新契約を締結するか或は大連側の割込みを承認させるか同業組合側の今後の方針につき愼重考慮中なるが從來の航路船の割込み等とちがひ、相手が大連汽船を背景とする大連汽船だけに果して郵商船側の阻止運動效を奏するや否や注目されてゐる

セメント聯合會 増産委員會

【大阪二十一日本社特電】過剩生産の對策に腐心扱いてゐるセメント聯合會では現在新設工場に對しては六ヶ月間の假査定期間後約一ケ年間五割五分の普通操短率に更にその上四割の加算率を課し（即ち九割三分ヶ厘の操短）増産計畫の防止を圖つてゐるがそれにも拘らず舊臘末には増産計畫の屆出が續々現れる有樣であるのでこの情勢に對し何等かの策を講ぜざるを得なくなつた結果十八日増産委員會を開いて

一、加算率の引上げ

二、加算率賦課期間の延長

の點について協議したがその程度如何に於て各社の意見は一致するに至らず二月四日大阪に於て再び會合審議を續ける事となつた

臺東廳下の 姑子律金山

十萬分の七といふ品位

金瓜石鑛山へ賣鑛契約

金瓜石鑛山と云つたら知らないものはないが臺灣には金瓜石や瑞芳の外に

隱れた 金山のあることは世人の推察するところである、花蓮港廳下一里一億圓、樺斯博士の四十億圓説も今は古くして實際に行ひ難く、假に同地方の砂金を採取するにしても大資本を要し三菱鑛業か其他の大會社の手でやるより外はないが、花蓮港廳の外、臺東廳下にも有望なる金山あることは早くから噂に上り曾て臺灣へ來臺した三菱鑛業の顧問技師中本英彥氏も

花蓮港 廳下の砂金地帶を踏査した序に臺東廳下の金山をも視察しこれをも出願したとか出願するとか傳へられてゐる、それは現に角同廳下の森山茂雄氏の經營する姑子律金山は豫て有望だと云はれてゐるのでその知人である臺北の某鐵工所技師は森山氏の苦心の跡及び現狀を視るべく決意し昨冬金瓜石鑛山會社技師の實地調査を懇望申入れたところ會社側では伊賀崎、勝川兩技師及船越氏の

三名を 派遣することとなり一行は昨年十二月二十七日出發一月七日迄現地に於て精密なる調査を行ふことになつた、その分析成績の示すところによると大峰坑鑛床一番坑鑛石は左記の如く金瓜石鑛山完全分析報告に依り十萬分の七以上といふ成績であつた

金	七、七二（％〇〇〇）
銀	五、七六（％〇〇〇）
銅	一、一一（％）
鐵	一三、三〇（酸化）
硅酸	三三、〇〇
石灰（酸化）	三、三二
アルミ（同）	四、二五
鉛	七、九九（硫）
亞鉛（酸化）	一七、三四

右の如く同鑛石は實に斯界のレコードである

品位を 示してゐる、本島斯界の發展上躍進すべきことと云はねばならぬ、茲に於ては此の姑子律の金山を今後如何にして經營するかにつき技師の研究を請ひたるに先づ賣鑛を最も宜しとし殆ど金瓜石鑛山株式會社と賣鑛契約成り先づ第一回五噸の納入をなしたさうである森山氏多年の苦心が今漸く酬いられんとし始めて姑子律金山の産金

國家に 貢獻するに至つたことは特筆に値する事實である、因みに同金山は臺東廳の最北花蓮港廳界の姑子律にあり鑛區延長約一里、同地は清國政府時代より大金石庄と稱し同地には金鑛ある關係上命名したる地名なりとの傳説あり、臺東よりは自動車の便あり貸切なら一日にて往復出來る、大正十二年一月以來

森山氏 が同地方に約五十町歩の土地拂下げ許可を得之を開墾し附近住民に甘蔗の耕作をなさしめ傍ら砂糖製造に從事した當時自己所有地内に鑛石を發見し之を端緒に調査を進めたるが鑛床發見の動機で鑛區總面積七百七十二萬坪の内譯は次の如くである

金銀鑛出願面積六百五十三萬坪▲砂金鑛出願面積百十五萬坪▲砂金鑛許可面積四萬六千坪

右鑛山の現從業員は内地人八名、本島人十一名、支那人四十五名である

八九年期の 甘蔗植付實績

十二月迄に六萬八千餘甲

豫定の八割七分に當る

糖業聯合會臺灣支部調査によると新式製糖十一社の八九年期蔗作植付は十二月中の植付は二千四百二十五甲で十一月末迄の植付濟六萬六千三百五十八甲を合せて六萬八千七百九十三甲に上つてゐる、就中自作一萬七千六百六十四甲、一般作五萬一千百二十九甲である、各社別に植付豫定甲數と植付濟甲數を示すと

	植付豫定	十二月迄の植付濟
臺灣	二〇、一三四甲	一九、一七四甲
明治	一三、六〇〇	一一、八二七
大日本	一七、三五五	一六、六九六
鹽水港	一〇、五〇七	八、八〇七
帝國	七、二三五	四、四四二
新高	四、〇三三	三、四四五
昭和	二、二三〇	一、七〇三
新興	一、四三〇	一、二六八
沙轆	八九六	五三四
臺東	八〇〇	八四〇
新竹	八八五	三四五
合計	七九、三六八	六八、七九三

即ち比較的植付進捗せるは臺灣、大日本、新興、臺東（完）等で明治、鹽水港、新高等之に亞ぐ、植付豫定總面積七萬九千二百七十八甲に對し八割七分弱の植付が濟んだことになつてゐる、一月以後の植付見込は一萬四百八十五甲でこれは水田地方に採取區域を有する中北部の各製糖工場が大部分を占めてゐる

期米又崩れ 丸糯七圓五十錢臺

蓬萊米は下げ餘地乏し

大阪期米は二十一日前場寄二十五圓四十九錢と十八日の安値より五十丁戻したがこれ唯だ株式の硬調に引摺られたといふのみで未だ充分

灰汁が抜け てゐないのみか近米事情が悪い爲めに買收増發表を機會に戻り待機派の賣叩きとマバラ買方の投げを呼び同日後場で二十五圓十錢と呆氣なく崩落した、駱駝の空氣も悪いので目先今一度廿五圓を割り前安値二十四圓九十九錢を下廻るものとみられてゐる、本島米は十九日の納付後蓬萊米が急反撥したけれども季節外れの

丸糯は期米 反撥を無視して伸びなかつたので産地筋其他の暖氣投げを呼び二十一日後場で高限七圓六十二錢と前日より二十五錢方熟落し利喰に六十四錢と戻しアト買氣なくチリ安、廿二日は投外で高限七圓五十八錢、中限七圓七十錢と新安値を出し蓬萊米も高限七圓八十錢と十九日の高値より三十七八錢方崩落した

北部産地は 丸糯の外、殆ど留るものもなく自家飯米に南部在來米を買はねばならず即ち丸糯を賣つて在來米の買入資金に充つるといふ特殊事情もあり又昨冬出るべき筈の相場が遅れて今出つつあるのだとの見解もあつて弱氣筋の中には丸糯沖七圓五十錢を唱へ人で居るものさへあるが、一商所止接近と共に刻諸業者は休業し産地よりの出廻り激減したので其際在庫

十萬袋の内 半數以上は本月中に搬出さるべく二月に入れば在庫四、五萬袋となり田舍筋も安値は賣惜むであらうから一氣の桁下げは望まれず或は七圓三、五十錢で下止るのではないかと觀測されてゐる、蓬萊は沖の八圓十錢どころ段々買氣があるので期米が二十四圓臺に下つても當限の七圓七十錢以下は期待出來ず期米が底を入れると反撥力も強いので押目買に妙味多しと云はれ今後は當然

丸糯と蓬萊 との鞘が開くものとみられてゐる

大株雜觀

【大阪二十一日發電通】聯盟の登場及び米棉及びスチール株問題反騰を入れて人氣一段硬化しこれに前日來賣勢を盛返して連續的に反撥し來た日産が買方仕手が腰入れ益々深甚にして獨自の強味を發揮し百十圓關門を突破し百十五圓臺に躍進する勢を示し此の蓬萊商船は全般の人氣を刺戟して安値を突込んだ手筋の踏上げとマバラ買戻ひに諸株一齊好調を持續した斯くて一般の買人氣は漸く回復しつつあるも産業の如き仕手關係複雜のものは別として全般的にはまだ高値警戒人氣去らず買氣があつても無條件には買付かず分讓も控く又質も低いと云ふ冷靜な商狀で後半は聯盟の情報が面白くないので利喰に小緩んだ

青果聯合總會

臺中州青果聯合會では二十三日評議員會を開催すると

島内株は玆許一服

臺銀續落、糖株堅保合

株式市場は臺銀總會の發行率發表迄は積極的買出動は見送られ唯先込みの反動で手堅いといふに過ぎない、何れ二月初めの總會までに再的接觸が行はれるにしても萬一の場合も覺悟しなければならぬといふ人氣でそれまでは戻り賣り買目買いで行くより外なしとみられてゐる、中央市場の狀況斯くの如くであるから島内の銀行證株も當面一服多くは上げ止つてゐるが、臺銀は前報より舊株九圓、新株九圓五十錢方續落した、平時の活潑人氣株が人絹相場の九十圓安と大勢反動安に連れ高値百六十四圓から百三十五圓に崩落したことも一應をなしてゐる、三四銀は八分配當据置きに決定し配當落後五十九圓五十錢と前報より二圓安位らこれだけは又知らず〳〵のうちに埋まるものとみられ押目に買氣がある、商銀は當期無配に決定したが内容改善の爲め無理にも下げず臺灣貯蓄銀、第一新五十錢安、二新不變、臺灣製糖は築新築銀に一圓五十錢高、南部無配先株、東海自動車各五十錢高商聯株は手堅く保合、其他殆ど變らない、最近の取引中値は次の通りである

	拂込	中値
臺銀	一〇〇、〇〇	九五、〇〇
同新	七五、〇〇	七二、五〇
勸銀	五〇、〇〇	七八、〇〇
同新	一二、五〇	二〇、五〇
三四銀	五〇、〇〇	五九、五〇
同新	二五、〇〇	二八、五〇
商銀	五〇、〇〇	二三、三〇
同新	三七、五〇	一八、〇〇
同二新	一二、五〇	七、五〇
彰化銀	五〇、〇〇	一五、〇〇
同新	一二、五〇	一八、五〇
華南銀	三七、九〇	一一、六〇
貯蓄銀	一二、五〇	八、五〇
臺灣土地建物	五〇、〇〇	二四、五〇
打狗土地	一五、〇〇	三五、五〇
臺灣電力	五〇、〇〇	三四、七〇
同新株	四五、〇〇	二八、〇〇
合同電氣	二五、〇〇	一二、〇〇
臺灣製麻	二五、〇〇	一九、〇〇
臺灣水産	二五、〇〇	四、〇〇
臺灣軌道	二〇、〇〇	八、〇〇
臺北拓道	二五、〇〇	三、〇〇
共除殖産	四六、〇〇	四二、〇〇
臺中殖産	四〇、〇〇	三〇、〇〇
高砂麥酒	二五、〇〇	八、〇〇
臺灣倉庫	五〇、〇〇	一五、〇〇
南洋倉庫	五〇、〇〇	一〇、〇〇
臺灣製紙	二〇、〇〇	二五、〇〇
臺南製粉	三七、五〇	一二、三〇
日本拓殖	三七、五〇	二二、五〇
臺灣畜産	五〇、〇〇	一五、〇〇
臺灣肥料	一二、五〇	五、五〇
嘉義電燈	五〇、〇〇	二〇、〇〇
新竹電燈	二〇、〇〇	五、五〇
臺灣鐵工	五〇、〇〇	一九、五〇
臺灣興業	二五、〇〇	六、五〇
臺灣炭礦	四二、五〇	五一、五〇
同新	五〇、〇〇	二五、〇〇
臺灣炭業	一五、〇〇	四、〇〇
臺灣製鹽	三〇、〇〇	一二、〇〇
大正製油	一二、五〇	一七、五〇
大成火災	一二、五〇	八、〇〇
臺灣纖物	五〇、〇〇	一五、〇〇
東光株式	一五、五〇	一、〇〇
臺灣拓殖	五〇、〇〇	一〇、〇〇
勸業無盡	二〇、〇〇	三、〇〇
南部無盡	一二、五〇	一四、〇〇
同後先株	二五、〇〇	一七、五〇
臺南製氷	一二、五〇	二〇、〇〇
中央市場	五〇、〇〇	一〇、四〇
昭和殖産	二〇、〇〇	一、九〇
東海自動車	一二、五〇	一一、〇〇
鹽水製糖	一二、五〇	三八、〇〇
同新	五〇、〇〇	一三、〇〇
神島製糖	一二、五〇	四、〇〇
臺灣[illegible]館	五〇、〇〇	五、〇〇
新竹製糖	五〇、〇	四、〇〇
臺東製糖	五〇、〇	一七、〇〇
臺北市債	一〇〇、〇	一〇二、五〇

【備考】臺銀、三四銀、東海自動車は配當落

若松貯炭激減

【大阪二十一日發本社特電】若松港の貯炭は昨年四十萬噸を突破し新記錄を作つたが諸工業の需要増加と出炭制限で漸次減少し遂に明治三十九年即ち二十八年來の減少を呈する迄に影を潜し殘り二三萬噸の石炭は殆ど商品價値の乏しいものである、これがため筑豐各炭礦からの鐵道輸送を自然船舶に直積しつつあるが昨今一日平均石炭積出量は八千噸で積取炭船の半數に過ぎず所謂石炭飢饉を現出し炭價は昨年に比し二三割の暴騰である

石炭礦業會

九州炭業地に創立

【大阪二十一日發本社特電】筑豐礦業組合は、十九日八幡商工會議所で組合會を開き大手筋をもつて九州石炭礦業會組織に決定した從來同業は大手筋も中小業者も聯合して石炭礦業聯合會を組織してゐたが先に筑豐の中小炭坑側が互助會を組織して大手筋との對立となり昨今漸次全九州の中小同業者も加盟しつつかかつて成行を注目されてゐた所今後大手筋の販賣統制をはかる昭和石炭の創立によつて此際に大手筋たる貝島、麻生、古川、住友、三池、三井、明治、崎戸、三菱、筑豐礦業ら十社が九州石炭礦業會を組織して互助會との對立を愈々はつきりせしめたもので今後九州炭の生産販賣上に多大の變化を生ずるものと見られてゐるしかし同會では設立目的は九州同業者の連絡親睦をはかるのみだと昭和石炭との關係や操短制限等に關しては何ら積極的の態度をまだ表明してゐない

蕉實糶賣高

臺灣青果會社十二月中の蕉實糶賣狀況左の如くである

	簍數	金額
臺中組合	四二、五二四	二〇五、四八四、四〇
臺南組合	二三、一二三	一一、二五〇、一〇
高雄組合	一五	五一、〇八
組合外	一、一二四	五、六九〇、三〇
合計	六六、七八二	二六八、四九九、一〇

で仕向地は

東京	一四、四八三	橫濱	二、五三三
名古屋	七、七七五	北陸	七三五
京都	一、九七五	大阪	二、四四七
神戸	一六、三二三	下關	九、五八五
門司	九、八二〇	長崎	一、一八〇

となつてゐる

安い面白い爲になる

十錢雜誌 健康倶樂部

最新療法の紹介特輯
結核患者の治療　醫學博士 額田
ホルモン療法とは何か　醫學博士 後藤
病人の食餌療法に就て　醫學博士 篠田義
放射線療法に就て　醫學士 木下武
沃度療法の生化學　醫學博士 熊谷道三

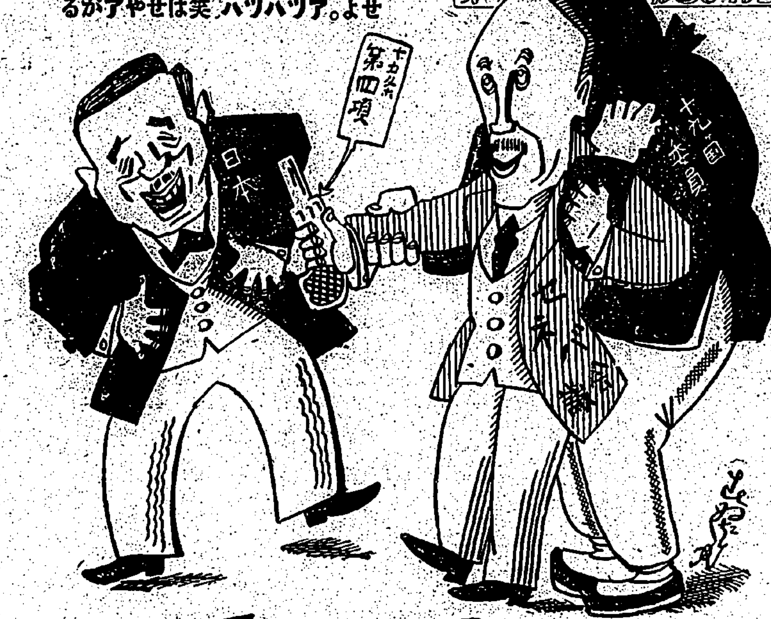
日本人の食量の標準は　醫博 宮田米次
癌に罹らない爲の注意　醫博 長與又郎
不眠症は斯うして治せ　醫博 青木義作
受驗準備と衛生　醫博 岡田道一
流感と其の治療劑　醫博 岡西順二郎
健康第一主義　醫博 永井潜
健康哀話……松井翠聲
通俗臨床辭典　本誌編輯部
療法等 病氣全快の實例發表
▲榮養指針▲凍傷シモヤケの新特効藥▲喘息の藥物
出産費用案内　綿密要用十六圓で安心して出來る

二月號の大壯觀
或る日のカード　階級の生活……
水者不愉……音樂家
アルコール噂話……Y
ZY◆美味しい鮭の料理法……北原美佐子
冬眠期とスポーツマン
冬期體育運動の注意　醫學博士 吉田章信
◎私達の冬期練習　和良八重、石津光恵
◎冬期を私はかうして　明大 酒井
◎健康一家言　早大 横山隆志
小説 シグナルは赤く點いたが　大木惇夫
小説 細君變現化　寺尾幸夫
社交舞踏の踊り方　井上猛夫
結婚もあぶない　戸田貞三
台所の經濟學　三宅晴暉
グラビヤ色刷漫畫滿載！
定價十錢送料一錢 半年分五十五錢 一年分一圓二十錢
東京神田今川小路　振替東京六六七一九 電話九段（三三）七七六　健康倶樂部社

臺日漫画

第十三巻五百四十六號

子供だましのギヤング芝居なんか止せよ。アツハツハ 笑はせやアがる



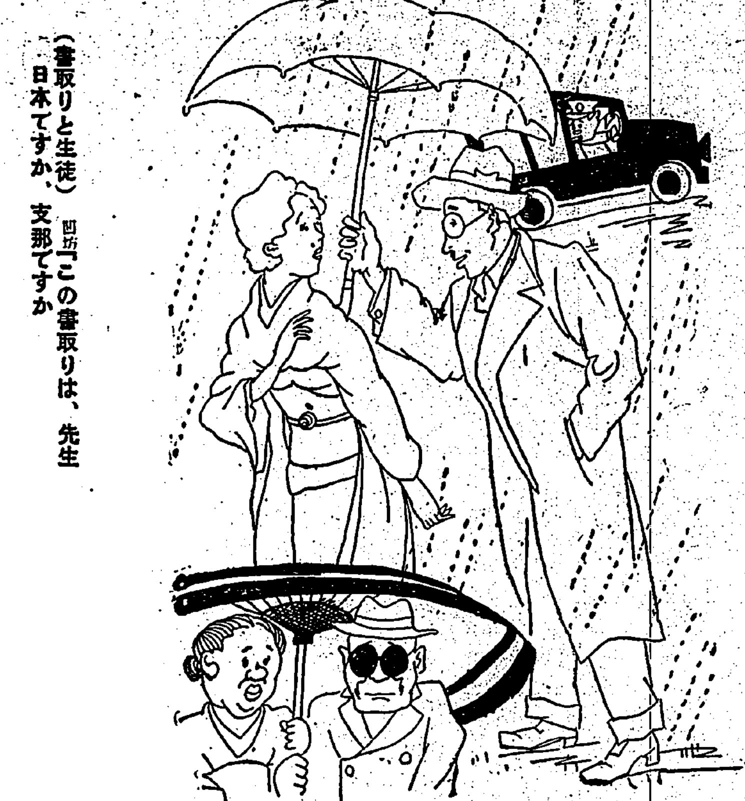
十九ヶ國 第四項
日本
十九国委員

時代は遷る

今野丹一郎「どうてす、春雨にしつぽり、相合傘つて一寸乙てすぜ、お送りしますよ、遠慮なくおはいりなさい

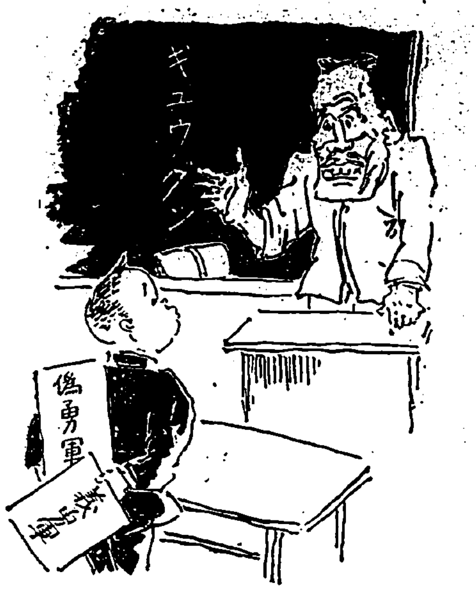
パン子「アラ、嫌やーだ、まるで按摩さんのやうだわ、親切があるなら、バスをいうて頂戴よ

今丹「ホーツ



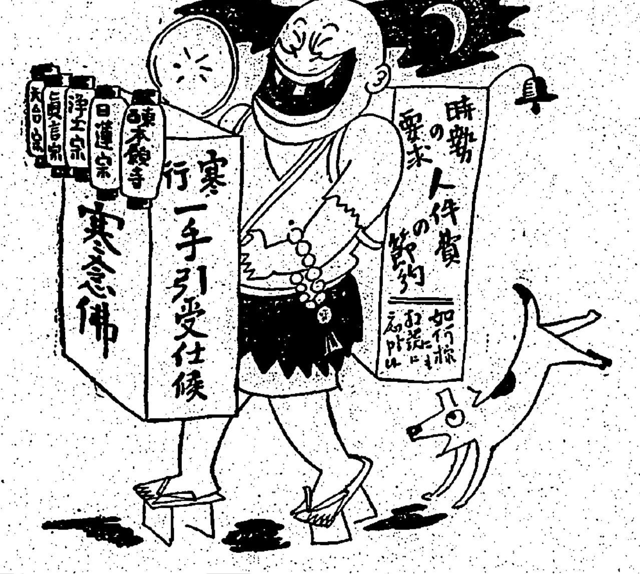
（書取りと生徒）

凹坊「この書取りは、先生日本てすか、支那てすか

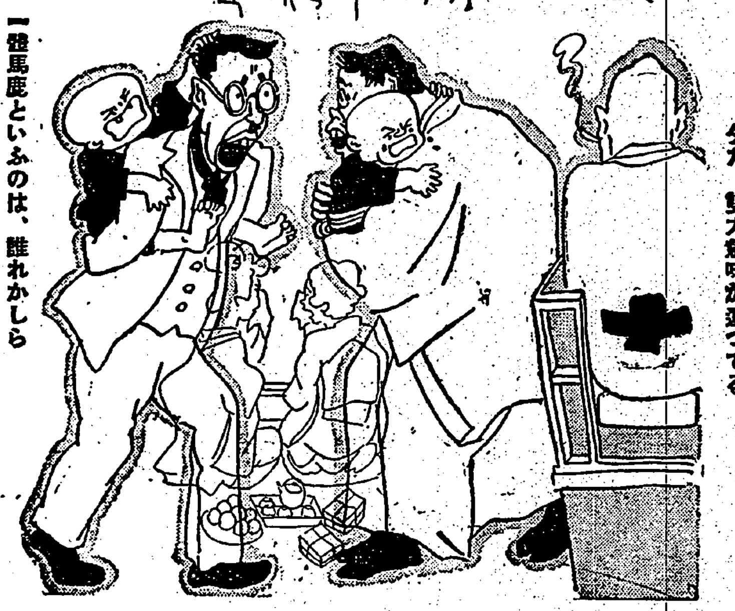


珍職業案内

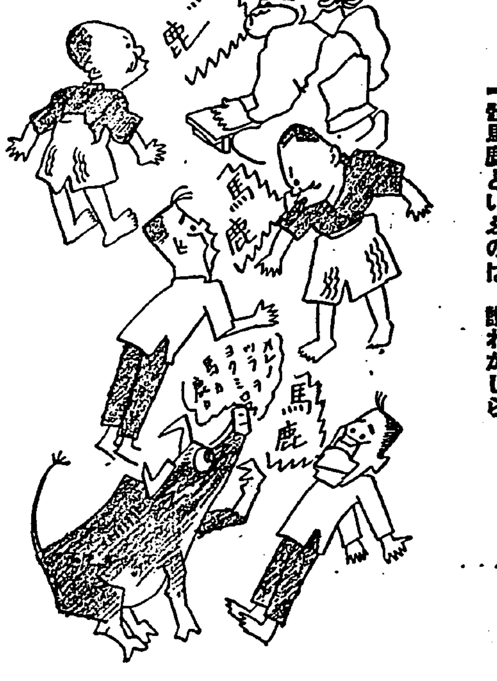
希望者は勝手にやつて差支なし



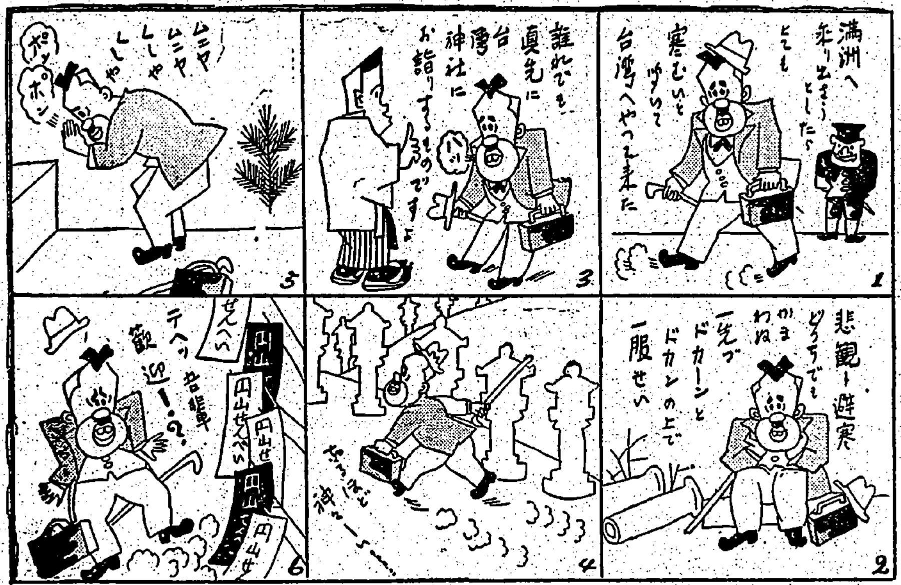
町内の芝居總見　夫婦共に大いに泣かされます、ダガ、雙方意味が違つてる



一體馬鹿といふのは、誰れかしら

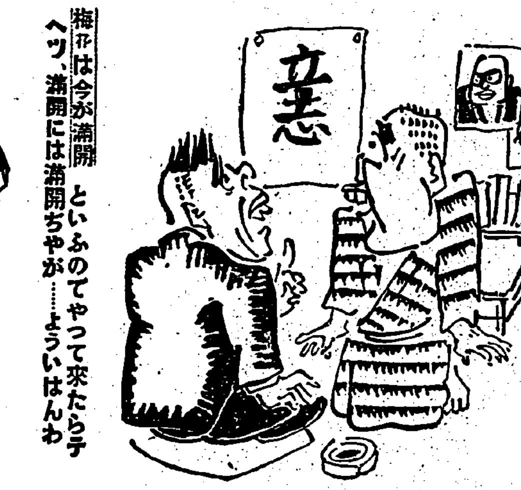


圓山千平君　鈍吉吏

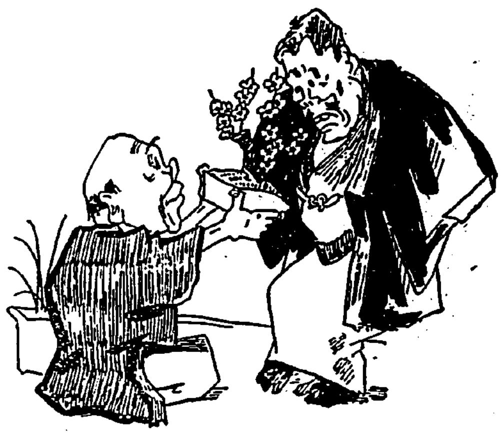


滿洲へ乘り出さうとしたら とても寒むいとゆうので台湾へやつて來た
悲觀―避寒 どうでもかまわね 一先づドカーンと上で一服せい
誰れでも眞先に台湾神社にお詣りするものですよ
神さ―ん……
ムニヤムニヤ しやしや
ポンポン
せんべい 円山せんべい
テヘツ 若鶴 歡迎!?

新春と決心　凹「男子、志を立てて決心した、この字を見てくれ　凸「成程ナー、辛ひ一心?、さうだ、その通りだ全くだ　凹「ダアツ



梅花は今が滿開　といふのでやつて來たらテヘツ、滿開には滿開ちやが……よういはんわ



十九國委員會發聲明

續議意見不一致時所採手續

二十日壽府電。委員會散會後。發表聲明如左。十九國委員會。以意曼氏爲議長。二十日午後開會。議長報告委員會接受日本代表部之披露案。而日本代表。東京政府對于傳達質問之回答。尚未授受然委員會該質問。以承認十二月決議草案其他之條項爲條件。而言及日本政府承認修正之可能。又委員會。對右質問。欲付與日本政府猶豫。決至明日休會。委員會更就日華兩國間。意見不一致時所執手續。續行論議。

松岡氏議長會見後

三代表鼎座凝議

二十日壽府電。松岡代表。與意曼議長會見後。歸抵旅館。與長岡佐藤兩代表。三人鼎座。就委員會情形及以後方針。熟議互一時間。然蔡文氏等亦不出席。殆有只小國一遊集合之感。本日委員會形勢等不介意。既提出我代表部案之公平且合理的內容。確信以後爲最好實際的審議基礎。如不反所回訓。則必以代表部案而不捨和協之望。一路邁進。更于午後十時。開代表部全附會議凝議。

臺中市內不設便所

警察調查約五百戶

當局擬補助促其設置

臺中市役所。鑑市內衞生狀態。託警察署。調查各戶有無設置便所。經已完了。結局無便所者。約五百戶。殆皆係本島人。而一便所。又有七、八戶共同使用者。於市民保健衞生上觀之。甚堪憂慮。市當局。擬獎勵建設便所。現著手研究中。右據福田市助役談曰。獎勵設便所。現尚未決定具體案。若長此放置。於市民衞生保健上。甚覺危險。故現考慮對策。而對有相當資產及建設有餘裕之家庭。擬慫慂其施設。若無建設能力者。由市當局。補助若干使之急設也。

新社庄民

請願舊港役場

移干新社

新竹郡舊港庄舊港。自廢稅關支署以來。庄況漸寂。因同庄豆子埔新社方面。一近縱貫道路。一爲紅毛驛之交通地要衝。近由新社庄民連署。即不日欲向當局。提出請願書。請移徙庄役場設在新社云。

大連及奈良

設臺灣館

出品於博覽會

本年春夏之交。有四博覽會。希臺灣出品。而設特設館。即東京上野公園婦人兒童博覽會。自三月十七日起至五月十日。五十日間。奈良市奈良觀光產業博覽會。自三月二十日至五月十五日。五十九日間。宮崎市祖國日向產業博覽會。自三月十七日至四月三十日。四十五日間。大連市滿洲大博覽會。自七月二十一日至八月三十一日四十日間。督府雖全部欲參加。無如博覽會費只有二萬圓。其分配頗費苦心。婦人博交涉停頓。滿洲博因小川大連市長來臺勸誘。決定出品。奈良觀光博與上京中平塚長官交涉。大體欲設特設館。宮崎博不設特設館云。

曾北聯吟會

廿九日開催

在麻豆公會堂

臺南州下。曾文北門兩郡管內詩社。前年組織曾北聯吟會。定每年春秋。開大會二次。本年春季聯吟會。輪值麻豆綠社主催。已卜一月二十九日。即舊曆一月四日。午後一時。假麻豆公會堂開催。宴會在麻豆德春樓。現已發柬。通知各社員云。

信組總會彙報

▲臺北信組　本期通常總會。定來二十六日午前十時。在鐵道旅館開催。欲報告七年度事業決算。國庫債券買入。低利資金借入諸事。審議剩餘金處分案。借入金最高限度。一組合員貸付金最高限度。役員報酬金。準備金及積立金融通爲事業資金。組合員除名處分。監事一名補選。

▲工材信組　臺北市內工材信組。二十一日午後一時。將在鐵道旅館。開第七回總會。配當決定年六分。改選理事監事。

僞造紙幣犯人

包圍捕住

尚有二名漏網

新竹州苗栗郡三叉。有使用僞造十圓紙幣犯人一節。已爲前報。其後查知犯人爲彰化街復興王謀。年四十三。依刑事課。苗栗郡警察課之機敏活動。去十九日午前十時。在其潛伏處苗栗郡通霄山內就縛。而僞造犯人八名。亦遭包圍押去。僞造用機械類一切。被押收。唯走脫關係者兩名。現正搜查中。

販假高麗參

自稱臺北市人趙尙國。前至新竹市客雅。向同處黃奇烈。以假裝劣次之高麗參二兩。詐稱爲最上珍品。被騙取四十四圓。後由黃察出。去十九日即向警察當局告訴。現召二比取調中云。

厦門最近情報

十九路軍恐喝籍民

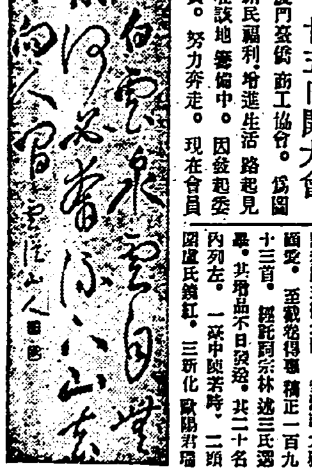
屆期或釀成問題

據最近接到情報。厦門十九路軍。因往臺灣籍民經營之賭場。無錢賭博。被捕交官署一節。已如前報。其後因此懷恨。去三日午前十一時。致信於林滾。柯調騰、王尙生、陳廷萍、陳益順等處。恐喝欲借五百圓。若不應。恐有問題云々。爲是籍民武力派。急開臨時緊急會議。決議對付。現正準備。屆期或釀成問題。亦未可知。

臺僑商協

廿五日開大會

厦門臺僑商工協會。爲圖籍民福利。增進生活。路起見。在該地籌備中。因發起委員。努力奔走。現在會員聞已逹八百名。訂來二十五日。開創立總會。舉發會式。



施雲從氏書

是々非々

滿洲詩集。最遲月末。或來月初。可以出版。（編者答）興行師某。曾學藝於臺北某甲。其後同藝相姤。恒背後謗師之是非。日前與歌仔戲。到中部某劇場獻技。其師聞訊追。當場欲與比賽。甲自知不是。當場謝罪。並誓此後。不敢將日。觀者皆笑個不了。（凸風無底）

新街某吳服店。對客不親切。每欲強賣。客不買。則惡聲至。此種商人。安能成功。（惡感者投）

桃園某方面庄民。多爲湖某部長。濫用職權。汚亂庄中婦女。望當局査看。淫爲萬惡之首。本島人最恨之。切不可置於等閒也。（統治問題）

林海軍司令

挽留就職

厦海軍要港司令林國賡氏。客臘晉京。欲辭厥職。因上峰念氏駐厦多年。鎮靜治安之功。爲挽留就職。爲是。林司令。去十三日午前八時。再赴厦就任。受該地官紳。商民多數歡迎。

基隆西皮福祿

在厦翻案

基隆市玉田街洪潤嘴。年三十八。往厦未幾。日前忽被基隆人通稱白鷄年二十五。外六名。毆打負重傷。査其原因。聞爲基隆西皮福祿之舊恨。在厦翻案。在厦日本領事館。因恐其再衝突。嚴重取締。

色鬼無狀被告

新竹郡香山庄鹽水港人李某之女。年十九。去十七日薄暮。往茄苳湖。歸途行至山麓僻處。被同地洪某。由背後推倒。强汚而去。女泣歸告父。即時提出告訴。據聞洪某之父。爲懼罪。經託人極力向李某。懇求取下告訴。即出鉅聘。欲娶爲媳婦。目下正商議中云。

夫也不良

請求扶養料

新竹郡新社庄郭猪之妹郭氏金鳳。年前出嫁於貓兒錠會寨爲室。產下一男一女。會存心不良。偕其情婦。同棲於南部。致郭氏難於度日。現歸新社。受其胞兄看顧。去二十日。向竹州調停課。提出扶養費之訴求云。

翰墨因緣

▲淡南賓幼獅氏。新婚記念徵詩赤嵌五律先韻。多數踏大雅函聚。至截稿得稿積正一百九十三首。經託詞宗林述三氏選畢。其揭品不日發送。其二十名內列左。一冠中陳若時。二頭圍盧氏鏡紅。三新化歐陽君瑞。四頭圍盧氏鏡紅。五中壢劉雲鏡。六嘉義賴商勳。七中壢彭碗宗。八高雄鮑梁臣。九新芸窗。十新營蔡澄玉。十一關西陳旺問。十二關西陳濟昌。十三北港謝朝升。十四北港朱澄瀛。十五嘉義賴南勳。十六士塔王傳。十七大溪簡長榮。十八名高雄林寶實。十九布袋蔡清麗。二十臺北蔡石奇。

大甲

興工修廟

大甲郡沙鹿玉皇殿。自數年來外殿及兩廊礎座破碎。不堪目覩。近有劉永氏者。住斯廟室內。特自行修繕。以砂利及西瓯土搗固結之。經於日昨興工。

子訟其父

大甲郡大甲街頂店人黃番之子黃深枝。年二十餘。自去年末他逃。不知所往。雖經其家父四處。無從獲得。爲知已被逃徒。背後有人。爲之唆使。依訴其家父。聞番去十八日。受召訊。十九日再召。並被拘留在大甲分室。審問中。事之如何。容續查報。

路改村外

大甲郡梧棲街下。大庄溪南面方面之保甲道路。本經由該村內。繞曲異然。對於交通上頗有不完全之感。聞將是路變改於村外。目下在路室測量中。近可實現開鑿云。

冬防警戒

郷年關迫近。各地鼠賊跳梁。住民防不勝防。大甲郡下沙鹿庄。乃於去十九日起。至二十五日。由保甲民輪番。出爲從事警戒。

會事

▲既報北港郡商會改良組合聯合會。主催商業加工講習會。去十四日午前九時起。假北港郡役所講習會。開始講習。男女共百餘名。講師而外。實地作業。成績頗良。至十八日午後二時終了。假在同所舉行證書授與式。

▲山尻忠君婦人慈善支會。及愛婦淡水支部。合同主催。訂月二十四日。午後正二時起。在臺北市表町女子職業學校內。開對外富者暴落及婦人覺悟之講演。講士孫總統行副支部長井原純策氏。歡迎一般婦人往聽。

人事

▲屏東街。實業家。陳朝清氏。與同街許曉氏之長女雪娘訂婚。卜來二十八日舉婚。之弟江彬君。諸番趙氏合。日。午後六時。在自宅宴客。

▲新竹市北門外米穀商鄭輯記氏。爲救濟古曆歲暮之貧民。委託北門發所保正。配與施米券。每張三升。計五百五十張。即給白米十六石五斗。於北門外一帶貧家。由二十一日起。換至輯記店。可得引換白米。

今日の番組

―J・F・A・K―
二十三日（月曜日）

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ臺北測候所發表

【八・〇〇】全國氣象通報（東京）

【九・三〇】家庭百科問答　豚肉のでんぶを家庭で作るには、ネクタイと牛擦の汚れをとる方法　定紋入の幕の洗濯法

【一〇・一〇】家庭料理獻立（黑田小梅發表）

【一一・〇〇】日用品小賣値段　臺北西門市場發表、臺南西市場發表

午後の部

【一一・五九】正午の時報、氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表

【〇・二〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娯樂時間（レコード演奏）浪花節一、安兵衛婿入り春日井梅鶯　二、人間光秀酒井雲

【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

【三・二〇】相撲の中繼（東京）東京大相撲春場所千秋樂東京兩國國技館より

【五・〇〇】子供の時間（東京）未定

【五・二〇】コドモの新聞（東京）村岡花子

【五・二五】英語講座（東京）初等科第四講岡倉由三郎

【五・五五】カレント・トピックス（東京）ハロルド・パーマー

【六・〇〇】子供の時間（臺北のみ）軍歌其他（レコード）一、艦隊航進曲（長田幹彦作詞、堀内敬三作曲）二、皇軍凱旋歌（與謝野寛作詞、堀内敬三作曲）徳山璉（合唱管絃樂付）三、皇軍行進曲（堀内敬三作曲）四、建國行進曲（軍樂隊作曲）陸軍戸山學校軍樂隊　五、護れ蒼空（長田幹彦作詞、橋本國彦作曲）徳山璉　六、大空の守り（西條八十作詞、中山晋平作曲）平井英子　七、攻撃（山本銕三郎作曲）八、凱旋（岡部仲平作曲）陸軍戸山學校軍樂隊

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間（臺南のみ）ピアノ獨奏（臺南第一高等女學校）一、ソナチネ作品五五ノ四（クーラウ作曲）原谷淑子　二、ジプシー・ロンド（サイドン作曲）若槻文子　三、風（ウエーバー作曲）野村千草　四、華麗なる圓舞曲（ショパン作曲）坂部紫子

【六・三〇】商業ニュース（東京）

【七・〇〇】臺灣講古（臺北）宋史奇書物語、老秀才暗袖遁殃古貧人奪人送殃　伴奏同志音樂會

【七・四〇】放送舞臺劇（東京）未定

【八・三〇】時報（東京）

【八・三一】浪花節（臺北）木下藤吉郎　桃中軒若丸

【九・三〇】氣象通報臺北測候所發表△臺日ニュース（臺北のみ）△放送局編輯ニュース（臺南のみ）△臺南新報ニュース（臺南のみ）△公示並告知事項△明日のプログラム發表

浪花節（臺北）

【午後八時三十一分】

木下藤吉郎

桃中軒若丸

太閤記の中の一席である、まだ藤吉が織田信長に仕へて木下藤吉郎と稱してゐた頃の物語り、猿面冠者も既に此の時分から、ただ者ではなかつた、藤吉郎の一節である

臺灣講古

【午後七時より】（臺北）

宋史奇書物語
老秀才暗袖遁殃
古貧人奪人送殃

趙鴻藩
伴奏　同志音樂會

相撲の中繼

【午後三時二十分】（東京）

東京大相撲

＝春場所千秋樂＝
◇…東京兩國國技館より

晝間娯樂時間

【午後零時二十分】（臺北）

▼浪花節

一、安兵衛婿入り　春日井梅鶯

堀部安兵衛が高田馬場の十八人斬りが縁となつて、いよ〳〵堀部の家に婿入りする一席

一、人間光秀　酒井雲

叛逆の將と見られる明智光秀を新しく見直して、人間として見ると誰しも彼にも亦美しい人間味を味ふことが出來やうといふ一節である

家庭百科問答

【午前九時三十分】（臺北）

▲豚肉のでんぶを家庭で作るには
▲ネクタイと牛擦の汚れをとる方法
▲定紋入の幕の洗濯法

軍歌その他（レコード）

臺北―【午後六時より】

今晩のお時間はレコードで勇ましい行進曲や軍歌です

一、艦隊航進曲

長田幹彦先生の作詞で堀内敬三先生の作曲です、それを合唱付でうたつたものです

二、皇軍凱旋歌

凱旋る凱旋歌です、與謝野寛先生作詞、堀内敬三先生の作曲

三、皇軍行進曲

四、建國行進曲

前のは堀内先生の作曲、あとのは軍樂隊の作曲で、演奏は陸軍軍樂隊の吹奏樂

五、護れ蒼空

これは國民歌です

蒼空高く　轟くは
祖國を護る　爆音の
陣形かたき　行進よ
一無敵の雄姿　仰ぎ見よ

勇ましい歌ではありませんか、あと三節あります

六、大空の守り

平井英子さんが獨唱します、西條八十先生の作詞に中山晋平先生の作曲です

一、あれ〳〵海こえ　飛んでくる
プロペラくる〳〵　爆撃機
投出す爆彈　パン〳〵〳〵
町でも家でも　粉微塵

二、それ〳〵射ち出せ　高射砲
飛び出せ日本の　戰鬪機
逃すな射て射て　機關銃
[illegible]も翼も　うち落せ（以下略）

七、攻撃

八、凱旋

これも行進曲、演奏は陸軍戸山學校軍樂隊です

―臺南のみ―

ピアノ獨奏

臺南第一高等女學校の生徒さんたちのうちのピアノの上手の人ばかりの出演です

一、ソナチネ、作品五五の四番（クーラウ作曲）原谷淑子
二、ジプシー・ロンド（サイドン作曲）若槻文子
三、嵐（ウエーバー作曲）野村千草
四、華麗なる圓舞曲（ショパン作曲）坂部紫子

家庭料理獻立

【午前十時十分】（臺北）黑田小梅發表

▲なまこの吸物

なまこ一筒、三つ葉一把、醤油汁〇・七二立、鹽、醤油各少量

▲鯛の絹捲燒

鯛五切、葱三本、昆布煮出汁〇・三立、砂糖大匙一杯、醤油大匙五杯、酢大匙一杯半、味の素

文藝時評

須井一の作品とそのリリシズム

中村光夫

須井一の新作集『清水燒風景』が出た、收める所の小説五篇何れも面白く讀んだ、この感銘した恐ろしい位巨大な實感を持つた作家について私のいひたい事は山程ある、然し私は今それを書かうとは思はない、又現在まで片りんを示したに過ぎぬ作家をその作品からうんぬんするのは失禮であらう、唯私は須井一の作品に對する不當極まる非難に、その新作集の出た機會に微力ながら抗議したいと思ふのだ、それは須井一の小説はセンチメンタルだといふ非難である。須井一の小説は斷じてセンチメンタルではない、唯リリシズムがその小説をつらぬいてゐるのだ、センチメンタリズムは感受性の枯渇を感傷でおほひ隠さうとする所にあり、リリシズムとは逆に感受性がありあまつて溢れだしてゐる處である、この一見同じ様な二つの者が作家の心の正反對な狀態の現はれである事は素直な讀者なら誰でも分るのであつて、これがわからないのは批評家と稱する白を黒といひくるめるのを飯の種としてゐる人種だけである、そしてセンチメンタリズムが少女小説に不可缺の要素であるのと同様リリシズムは凡ゆる藝術上の要素の基底をなしてゐるのである、又須井は鍛練い内に鍛へられた作家であるにも拘らずセンチメンタルでいかん、もつと強い思想を持つて等といつた人がある、見當違ひも甚だしいものだ

×

須井一にとつて意思とは激しいリリシズム以外の何者であるか？永い鬪爭を經て、しかも尚はつらつたるリリシズムを失はぬ須井の前に何故頭をさげないのだ。この心こそ貴いのではないか、ストライキを一つやつて、それを小説に仕組み、處女作を書くや否や陸へ上つた魚の様に干乾らびてしまふ『作家』には我々はもう懲り〳〵したはずではないか

×

小説の場合、リリシズムとは現實に對する鋭い情熱を、深い心を前提とする、かういふ心に現實に食ひいらう率と好奇の眼を眠かせはしない、逆に現實にさいなまれる己れの眼を歎くのだ、一流のブルジョア小説家は皆この眼を歎いた作家なのだ、須井一は正にこの眼を持つてゐる、そしてこの歎きをマルクス主義によつてこく服した所に須井の文學は築かれてゐる、ここに恐らく眞のプロレタリア、レアリズム、正統なプロレタリア文學があるのだ、創作集の題名にもなつてゐる六十枚の長篇『清水燒風景』で作者は崩潰して行く手工業者との徒弟の資本に對する反抗を描いてゐる、然しそれを讀んで決して我々はこの作のテーマを手工業者の沒落だけだと感じはしない、その[illegible]のみが[illegible]の示すやうにここに描かれてゐるのは自分の眼の[illegible]として[illegible]けるのである、[illegible]京都の片隅に四年間に起つた事件は崩潰して行く日本の社會その物として我々に迫るのである、これは驚くべき態である、作家同盟の作家達が口であれ程いひながら出來なかつた態である、だが更に驚くべき態はこの波瀾を極めたストライキ小説を通じて作者が儼として一點を動かぬ冷徹ともいふべき靜かな眼を失はない態である、そしてこの冷たい眼が作者の暖かい內部に支へられ、そこから眼から隅こで溢々と血の通つた文體がほとばしり出てゐる態である、氏の文章は氏の內部そのものである、それは本能のままほとばしりにも似て自然である、過ちがない、これを私はリリシズムと呼ぶのである

×

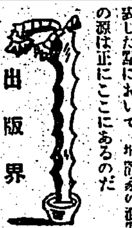
讀者は私が生來の資質を恐るべきといつた理由を諒解された事であらう、恐らく氏にとつて作家的發展とはこのリリシズムを鍛へあげて行く事である『勞働者源三』はその確信たる第一歩であらう

×

我國に新感覺派と稱するとネつこびた審に個口握つた流派が起つて以來、リリシズムは我國の文學から放逐されてしまつた。そして僅かに堀辰雄、梶井基次郎の清澄な散文詩と三好達治の清明な詩によつて存在を續けて來たに過ぎない、甘いといはれるのは作家にとつて致命傷となつた、人々は自分の心を見透かされるのを恐れて様々な曲藝を演じた、モダン派、ナンセンス派、新心理派、文學は崩潰の一路をたどつて、益々やせ細つて行つた、沒落するブルジョア文學はこれで宜しい、だがなぜプロレタリア作家までこんなブルジョア文學的迷信に氣兼しなくてはならないのだ？新興藝術派らしくはつらつと己の心を語るのが何が惡いのか？日本では悲惨な作家の代名詞にされてゐるフローベルさへリリシズムを藝術の基礎として說いてゐるではないか

×

須井一の小説は一面極めて古いものである、文學の大道を然として據つてゐる點で、だが一面において日本の文學にとつては恐らく作家自身も意識してゐない程全然新しいのだ、數十年前日本に輸入され原形を止めぬ迄にゆがめられたフランスの自然主義の精神がプロレタリアートの立場から攝取され、發展した形において恐ろしい姿を現はした點において、批評家の混亂の源は正にここにあるのだ



出版界ききがき

『日の出』（二月號）大飛躍

附録は頗眼りの『大事件實話集』

馥郁たる梅花の薫りをのせて新鋭『日の出』二月號のデビユーである、希望の『日の出』たらんとする希望に燃えて、颯爽たる氣品全誌面に躍動す、問題の巨編『死の花嫁』は國際愛の真諦で、一方をかへれば情愛の日米戰だ、始めて本誌上に發表された秘話で興味津々たるものがある、『日本民族の前途』は徳富蘇峰氏憂國の獅子吼で、大文豪の熱烈なる叫びに感激させるところが多い『現友松岡洋右君』は從來の松岡洋右論と違つた點で共に松岡イデオロギー批判の上に貴重な讀物であらう、近に岡田三郎氏は『愛するが故に』長谷川伸氏は『廿四文錢花兵衛』を以て加はつてゐる『日の出』ファンをして熱狂させるに違ひない

×

特輯は斷然異彩を放つ、非常時日本に住む者に『彼等の今はここに在る』『世界的大恐慌に立つ』は必讀の文章だ『黄金狂時代』は黄金の魅力や、日本で採れる黄金の量を說明して、金鑛探しや今現在の騒ぎの現在を反映し、黄金マニアを批判してゐる、拜金宗であると否とを問はず、誰しも一氣に讀了する程面白いものだ、明るく朗らかな讀物を拾つてゆくと、鳩山文相の『朗らかに生きよ』や、心理學、醫學、運命上の三方面から說いた『笑つて暮らせ！』がある、大辻司郎の『トテも明るい名士』は例によりて愉快、伊東深水の一笑人[illegible]は美人畫家の言葉だけに首肯させる、名作物語、雜記は[illegible]しい雜手な趣向でよろしい、『ウインター・スポーツ早わかり』は親切な解說として悦ばれやう、附録にどうだ、これは痛快に附録の型、即ち新した四六判百六十頁、最近の大事件を集めて十篇、殊に佐藤美子の戀愛秘聞、さては戰へぬ米國海軍、惱みの英國の日本嫌ひの人、甘糖の[illegible]を許さない『閑日條路』の[illegible]人『逃れたる國際結婚の[illegible]』中野秀人氏夫人フユコ・ニリシタの熱烈な詩人の長八十の歌を以てしたのは秀逸『結婚初夜の悲劇』に小說的表現に新しい興味をそそる、他に一杯の自慢代表人英人スパイ（本村毅）國を賭る難民の命懸（中村武羅夫）[illegible]の新秘話（中野正剛）散増かる國の街への女（三角寛）である、かくて『日の出』第二新年號の真氣が完全に實現されたことを讀者と共に悦びたいと思ふ（附録附録と五拾錢東京牛込矢來新潮社）

一般母性の心得べき
妊娠中の攝生法

妊娠中罹り易き疾病と
妊娠時の注意いろ〳〵

「蓋して三年、子なき時は去る」と云ふ言葉がありますが子供の出來ないのは必ずしも女だけの責任ではなく、否寧ろ男の方に大半其の責を負ふべき場合が多いのですからこんな言葉は現代に於ては到底受け容れられるべきものではありません。然しこれを以つて見ましても子寶を得ると云ふ事が如何に女に大切であり母となつて女としての資格が具備したとも云ひ得ると思ひます。然るに幸ひに受胎致しましても妊娠中の養生法を誤り知らず知らずの内に不攝生に陥り折角受胎しながら完全な子供を分娩し得ず早産、流産、死産等の結果を惹き起す場合が多々あるのは誠に遺憾千萬と云はなければなりません。以下妊娠中の心得と攝生法に就き述べて見ましやう。

妊娠と疾病

平素女子生殖器の疾患の起つてゐる人、又は其他の疾病のある人は、妊娠と共に種々の病氣を來すものでありますが、特に妊娠のために起る病氣に就いて次に申述べます。

◇惡阻（つわり）　妊娠につき物のやうにいはれ、惡心嘔吐を催し食慾減退となり主に酸味を好む病氣で、大抵は妊娠半ばに治まるものでありますが、甚だしきは絶へず惡心嘔吐を持續し、胃部痛み、口中乾き、口中惡臭を放ち、食慾進まず、身心共に甚だしく衰弱して終に一命を失ふ事さへあります。

養生法としては、常に精神の安靜を保ち、滋養食を攝り、豫防と治療に有效な中將湯を毎日數回服用することが大切です。

◇浮腫（むくみ）　妊娠中は子宮肥大のため下腹部靜脈の還流が妨げられ、下肢に浮腫を起し易いものでありますが、分娩と共に自然と去るのが普通であります。

常に中將湯を服用して排尿を充分にする必要があります。

◇妊娠腎臓炎　妊娠の爲に起る腎臓炎で、全身に浮腫を生じ、甚だしきは子癇といつて痙攣のやうな發作が起し生命に關することさへあります。蛋白尿に注れば醫師の診療を必要としますが、平素中將湯を服用し、排尿を充分にすれば豫防と治療に大效があります。

◇流　産　その原因は子宮の障害、梅毒等によつて起るもの、また轉倒打撲、旅行、過度の運動、不攝生等に因る場合も少くありませんから、妊娠中は特に日常生活の上に注意を要します。毎度流産するのは習慣性流産といつて、殊に婦人病者、虚弱者に多く、故に平素の養生が肝要であります。婦人病中將湯を服用して婦人諸病を治療し子宮の強壯を計ることが大切で、特に妊娠中は流産の豫防に、また流産後の養生にも、中將湯の服用は何より効果がございます。

◇其他　胎兒の位置異常、骨盤の狹窄、子宮外妊娠等は避け難いことに屬し、疾病とは申せませぬが醫師によつて適當の處置を施すべきであります。

また、分娩時に種々の故障が起り、謂ゆる難産に陥り、母子共に生命を失ふ場合も尠くありませんが、その原因はいろ〳〵に異りましても、要は骨盤に分娩力の乏しい結果に基く場合がその大部分を占むるのでありますから、平素の養生は勿論、妊娠中は缺かさず中將湯を服用して骨盤の強壯、胎兒の發育を計り、以て目出度く安産を遂げらるゝやう、世の母性の皆様に切におすゝめ申上げます。

妊娠中の攝生

妊娠は生理的に少からず變調を來たすもので、病氣ではないまでも殆んど病人なみに心得て差支へないのであります。隨つて平素の攝生に充分注意し、過ちなきやう心がくべきであります。

◇食物　は消化し易い滋養に富んだものを撰び、刺戟性の食物は成るべく避け、大體平素の嗜好に從ふのがよろしい。

◇衣服　は成るべく寛濶な物を用ひ、また五ヶ月目には腹帯を卷くを例とする。腹帯はフランネルの晒きものを腹部一ぱいに強からず緩くを可とす。

◇清潔　を旨とし、特に妊娠中は分泌物多く、陰部が不潔になり易いから入浴を勵行すること。但し臨月は流産の危險が伴ふから避けなくてはならぬ。

◇運動　は適度に行ふ必要あれど過度の運動や長途の旅行は禁物。

◇精神　に興奮ある時期なれば、常に安靜を保ち娯樂を勸める事。

◇房事　過度なる時は流産の虞あれば愼しみ、分娩期の近づくにつれ全く禁止せねばならぬ。

◇便通　を程よくする事。但しそのため劇しい下劑等を用ふるのは甚だ危險であるから、至極緩和な通利に效ある中將湯を缺かさず服用するのが理想的であります。

◇　安産は何人も望む所でありまして、妊娠中は兎角便秘に陥り易く、そのため不正な分娩を起し易く、そのため正常な分娩を遂げ難い結果となりますから、妊娠中の養生には、まづ何より中將湯を服用し、身の安全を計るべきであります。中將湯は醫師産婆の推奬藥として一番名高く、一番信用ある名藥で。今や歐米婦人に盛んに愛用せらるゝ有様であります。

8—1B

病人によし健康者によし！美味滋養天下一品の
どりこの

主成分は人體活動力の源泉たる葡萄糖、果糖、アミノ酸、全然消化の必要なく殆ど全部吸收されて體力となるとても美味しい滋養飲料です。全國有名藥店、食料品店にあり。

D—225

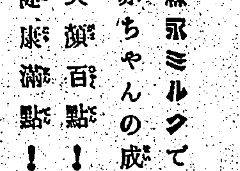
勞働印　進化印
半ズボン
學生服

每月新柄追加　御用命ハ各區ニ取次店アリ
大阪市東區谷町三
辻豊商店

明るい
ナショナルランプ
●西風で空が晴れ
ノーシンで頭が晴れる●

新鮮優良
森永ミルク

森永ミルクで育てた赤ちゃんの成績
笑顔百點！
健康滿點！



よんぢうよんさい
花王石鹸は今年で發賣四十四年です！

純粋度九九・四％　☆うぶ湯の時から花王石鹸☆

四十四年　と云ふ年月の間には數へ切れぬ程色々の石鹸が現はれては無くなりましたが始終時代と共に歩んで參つた花王石鹸です●

石鹸に對する人々の理解は年一年と深まつて參りましたが數年來の不景氣が禍して世間にはまだまだ粗惡極まる石鹸が少くありません●

肌を荒したり刺戟の強い匂ひが入つてゐたり使つた後もヌラつく石鹸の害は恐しいものです●

わけて……お肌の荒れ易い今日此頃石鹸は斷然花王とお決め下さるのが一番安心でございます●

花王石鹸　四十四年來の信用とやむことなき研究を御信用下さい全國の醫家・産院の各位は異口同音に花王石鹸をお奬め下さいます●

東京・花王石鹸本舗長瀬商會・大阪

曙光 (216)

生方敏郎作
中野修二畫

赤兒は泣く(三)

赤兒は空腹を訴へて、泣く時、始めのほどは。

「何故早く飲ませない、僕がこんなに飢じいのに。」

と、叱るかのやうに、威張つて命令的に、大聲叫呼してゐるが、それでも容易に自分の要求が容れられないのを知ると。

「ここは根くらべだ。さあ、何地が斷つか？やつてみろ。」

と、云はんばかりに、聲を張り上げ、ここを先途と強く長く、何時までもと泣き叫ぶのであるが、併し、それでも何うでもおつぱいが貰はれないと感知すると、今度は次第に泣き聲を低く小さくして恰も。

「お母ちやん、お願ひですから、何卒お乳を飲ませて下さいな。若し坊やが何かお母ちやんの氣にさわることをしたのなら、何卒、お母ちやん、勘忍して頂戴。もう、坊やは決しておいたはしませんし、大人しくしますから、今夜だけかんにんして、どうかお乳を飲ませて下さいよう。ねえ、お母ちやん……」

とでも哀願するやうに、しくしくと哀れつぽく泣いた。

春田は、そのだんだん小さく細くなつて行く赤兒の泣き聲を聞いてゐると、その哀訴がじわじわと自分の胸に浸みとほるやうに、物悲しく、居ても立つてもゐられなかつた。

「おい、もう、いい加減で飲ましてやつてくれよ。お前は、こんなに泣くのを聞いても、可哀さうとは思はないのかえ？」

と、澄江の無情を責めつつ、赤兒と一しよに成つて哀願した。

それでも、[illegible]持ちのやうに一本氣の澄江は、産婆の與へた戒律を犯さなかつた。

「まだ、時間が來ませんから。」

と、春田に拒絶して、更に赤ン坊の方を見て。

「坊や、可愛ちやうにね。もう、少しよ。しん抱うしてね。お母ちやんは、お前におつぱいをたんとお腹一ぱい上げたいんだけども、さうするとお前ちやんのぽんぽんに悪いのよ。かんにんしてね。」

と、涙ぐんで、諫止した。

夏は何時だつて暑いのだが、その年の夏は、別して暑氣が猛烈だつた。

新聞には三十年來レコードの暑氣だ、と報ぜられてあつた。

朝の十時頃から、庭の櫻の枝に落いてる油蟬が、焼け付くやうにチイチイ鳴いて、暑い夏の日を、一層暑いものにした。

おまけに、春田たちの家の庭は狹く、すぐ前に二階家が立ち、また背ろにも二階家が立つて、丁度その中に挾まれてゐたから、南から眞直ぐに吹いてくる風は、通ることも拔けることも出來ず、殆どまつたくの無風帶に近かつた。

出産の日の暑さは、ひどかつたとは云へ、まだ土用にはなつてゐなかつたが、それが日一日とカレンダアの剝がれて行くと共に、寒暖計の水銀を押し上げて、殆ど九十度を越すやうな日が續いた。

「とてもやり切れない。秋山さん氷でも取らうか？」

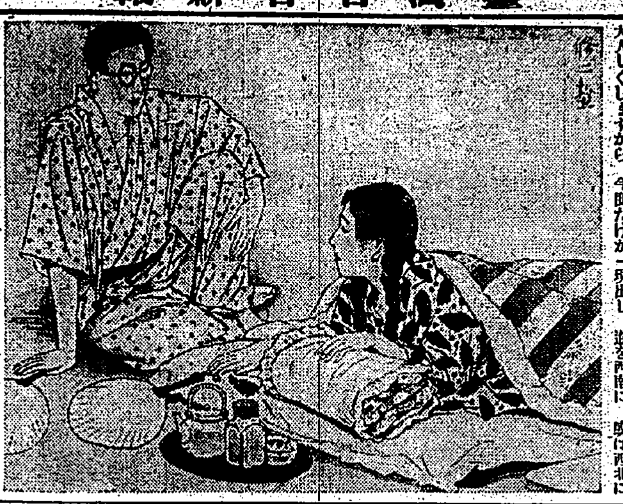
春田は、もう正午前から暑さに堪へきれなくなつて、附添の助手と氷水を飲んで、暑氣を凌ぎ、氷のぶつかきを手拭にくるんで頭にのせたりした。

「ああ、やうやく、これで生き返つた。澄江、お前も何うだ？」

と、いつて、澄江にも小さい氷の破片をやり、また、澄江にも手拭にくるんだ氷を額にのせた。

だが、誰よりも暑さに苦しめられたのは赤ン坊だつた。

彼は餓に苦しめられた上に、暑氣に惱まされた。此世にデヴュウしたばかしで、直ぐこの酷暑に出逢つたばかりでなく、乳を求めて泣けば泣くほど、喉は渇くし血は火照るし、まつたくの焦熱地獄をそのままだつた。



時代の推移と人的資源の無駄排除(上)

文部省社會教育官 水野常吉

一、時代は動く

時代は動く、ナイル河畔に培養されたエヂプト時代は**風光明媚**なギリシヤ文華の時代となり、西に動きてローマ時代を現出し、道を西南に、或は西北にとりイスパニア時代、アングロサクソン時代、チユートン、スラブ種族時代から、清新なりし米大陸の時代へと移動し、大戰以來歐洲大陸の總ての資金を吸收して亞米利加黃金時代を形成し、全世界をアメリカ化せんとする時代を招來せしめた、然るに黃金は有り餘り、機械的設備は益々充實し、東亞にアメリカ第一を振り廻して販路にまで商街を用意し、全地球を**アメリカ**化せんとする商戰も、購買力を失へる顧客相手の大恐慌的の商工業は茲に一頓挫を來し金貨は內にうなつても未曾有の不景氣襲來、失業者は巷に溢れ、群を成して街路を横行し、禁酒は申すに及ばず、有力銀行の破產、剩へ恐るべきギヤング團など出沒して、他國人の想像もし難き不祥事さへ頻發してゐる、之に反し輸入は益々相場の激變に伴ひ我が邦より輸出するもののみにても生絲はさる事ながら、蠶種、糸、ゴム靴を初め、雜品、人絹、**メリヤス**類の飛躍は素晴らしい現狀及び將來を釀成し、此の輸入を防ぐに汲々たる有樣となつてゐる。一方滿洲事變勃發當時、莫大なる運動費を支那より在米支那留學生に送り各大學の教授連を動かして教授聯盟より〇〇說白書を提出せしむる迄に成功せしめられ、街路にシーツを掲げて「支那を救へ」と叫ばるれば、高樓の窓口より金貨の雨を降らしたアメリカ婦人の心も、歷史と、事實と、報告と、ゼネバに於ける帝國代表の演說と、赤露と支那の**提携等の**事實より漸次睡眠から醒め、白木屋の慘事に際しては實際に三勇士精神があるばかりでなく、職務の責任觀からホースを握つたまま黑焦となつた幾多の店員、精神の發露を見せられては、此の際[illegible]したくもない武士道精神に同情と感激を惜まぬ新聞もあらはるるに至つた。時代は動く西へ西へと流路をとつて榮えた文華は歐洲からアメリカに入り、アメリカから再びアジアに開かんとする傾向を見逃す事は出來ない

二、東洋文化と西洋文化

斯く考へ來れば吾々東洋人の責任は頗る重い、一刻も早く東洋本來の平和を愛し、淳朴生活になれ**眞の幸福**を樂しむ境地を確立し、物質文明に醉へる西洋人を導き、地球上に於ける東西兩洋相協力して互讓文化を建設すべきである。支那の識者各位も徒に體面とか一時的感情とかを離れ、日本と協力して眞に滿洲人の幸福、人の安寧を圖り、有無相扶けて東洋モンロー主義を確立すべき時代と思惟する、何も發祥時代を單なる歷史物語として殘る必要はない、現在に於ても再び發祥時代を出現し得らるる譯ではないか、何も物好きに西洋でさへもてあまされて居る**赤露と結**び獅子身中の蟲を增殖しないでもよいではないか、夫婦喧嘩をして一時の感情から「そんなら死んで夫を苦しめてやるぞ」的の捨鉢態度は考へ物である、物質資源はあり餘り居る支那は茲に人的資源の合理的調和を圖り、天與の自然資源を無駄なく利用する道を講じてこそ、子孫後昆からも感謝されるに至るであらう、[illegible]に恨みを後世子孫から買ふ人々は果して誰である、吾々人間經る生涯は永くもあるまい**生ある間**に後世子孫の幸運を圖るのが義務ではあるまいか、顧みれば現代までの文化の跡を尋ねれば、光彩陸離たる十九世紀の物質文化は西洋人の百折不撓の勇猛心の賜ものである、電氣に瓦斯に時計に汽車に汽船、コンクリートやラヂオに飛行機、いづれも御同樣吾々東洋人は西洋人の自己の力で自己を築き上げん勇猛心のあらはれから[illegible]して居るのである。斯る貢獻を與へてくれた一方彼等の發明力は或は十年戰爭、三十年戰爭、又は百年戰爭等を**幾年か續**いても中止する事なく、恐らく暗黒なる反面ある事を忘れてはならぬ、今はこれ等の國人と共に國際聯盟に於て論議して居る次第であるが、彼等の論議も畢竟じつめると自己の利益本位でないと誰が保證しようか、これまた人情の常として當然の事であらう、されば眞の共存共榮の盟約は東洋諸國同志で行はねばならぬと思ふ、筆者は日本國民の一人として支那識者が目前の利益にのみ眩んで居る如き**態度を改**め、信頼し得る眞の盟約を取交し、互ひに協力して世界に類なき永き歷史を有する東洋文化再建設を祈願してやまない。時代は動く、西へ西へと動いて來た、御互ひに清新の氣分から東洋永遠の平和のため、特に支那識者に訴へたい(つづく)

滿洲に雄飛する青年諸君に與ふ

—先づ滿洲語の習得が凡べての捷徑

醫學博士 小池重氏談

滿洲事變以來若人は將來に於いて滿洲國もしくはシベリア方面に向つて發展する必要がある、から北の地方の風俗習慣、言語等に從つてそれぞれ衣食住の上にも從つて日常生活の上にも改變を來たさねばならぬ。內地に於ける氣候風土と全然異なれる彼地に於いては衣食住ともに彼地のそれに順應せなければならぬ、彼地に於けるそれ等の細い生活狀態については自分としては未だ經驗せざるところであるからここにかれこれ意見を述ぶる資格はない唯**教育上の**問題について聊か自分が外國に留學した經驗から一寸述べて見たいと思ふ、何れの國に旅行してもその土地の言語に精通しない限り、その土地の內情について詳しく知る事は甚だ困難である許りでなく自分の方を了解せしむるにも頗る困るものである。或時は金錢さへあれば如何なる土地に到るとも不自由をせぬ樣に考へた事もあつたが、併しそれはただ通り一遍、皮相に過ぎない。永らくその土地に止まつて**研究を遂**げ經驗を[illegible]

商取引を行はんと欲するには何よりも先に意思を通ぜしむる爲の言葉を充分に話す事が出來なければならぬ、意思の發表が充分に滿足に出來得るならば外交問題に於ても聯盟の總會においても[illegible]のある筈はない、吾々日本人が今後滿洲方面に雄飛せんと欲するならば滿洲人をして日本語を學ばせしむるよりは吾人自ら滿洲語を習得する方が捷徑であると思ふかくの如くしてこそ現內閣の方針である**自力更生**といふ言葉も實現し得るのではなからうか

海洋詩集「帆・ランプ・鷗」を讀む

阪本越郎

君の友情がおくつてくれた詩集を僕はいま机の上においてゐる、海の匂ひのする詩集を、ここで恐らく君のことを語るために、僕は彼といふ言葉を使ふことにする。「彼」とはあの人といふことだ、「あのひと」—この[illegible]の言葉はなんと優しく餘韻に富んでゐることだらう

○

丸山薫、彼は餘韻を愛する詩人であるといふよりも彼の詩は餘韻によつて成り立つてゐる、詩の中で彼は物に對してではなく、その餘韻に對してはじめて物を云ふ。そのほか彼は沈默してゐる。それ故彼は沈默の貴さを知つてゐる、稀有な詩人でもあるといふことが出來やう—のみならず、物の餘韻がいつも彼をとらへるとは限らない、この詩集でもわかるやうに、鷗の聲や帆の音や子供の言葉のやうな、一種のかなしげな物の影を愛してゐる。しかし彼は、それらの感動をバケツの水を街路に向つて投げるやうに、僕等の前にばらまきはしない。彼はただ惜しみをする。それがたくさん水があるのに少ししか水のあがつてゐない噴水の樣にみえるのはそのためである。この心情はいはば餘韻に對してその餘韻を作つてゐる。彼の詩が木霊のやうに、忘れた頃に廻つてきたやうに、僕等を驚かませるのはそのためである。そして僕には彼の詩の深さはこの餘韻のたたまれたひだの深さであり、たとへば僕が砂の沙漠の中に疲れはてた時にかすかにきく水の音のやうなそんな風な味はひであるやうに思はれる

○

ジャン・コクトオは詩は[illegible]の極致であるといつたが、彼の詩の中にも確かにさういふ神秘の消息がある。僕はここに西洋の詩人の言葉なぞをひくことを恥かしく思ふが、彼の詩に強く打ち出されてゐるものは誰にもみえはしない、その裏面に出てゐるものは孤獨の反映である懷しさである

○

詩人の能力は普通の人の感じない、或は見のがしてしまふにきまつてゐる或るデリカなものに感應することである、この特殊性において彼の詩は特に誰もが氣づかないやうな素樸くでものをもつてゐる。たとへば「離」といふ次のやうな詩がある

空氣を搏つ 敏捷な羽根音をさせて
鳥が夜の海に落して行つた物は何だつたらう？
拾つてみれば、ひどく疲勞に黒ずんだ
その鳥であつた、では落して逃く飛つて行つたあれは何だつたらう。

この木綿のやうな素樸くさのかげになんと餘韻があることだらう彼のいくつかの素樸くな詩、は稚拙なものが含まれてゐる、のみならず、それは何かハイカラなものである「山」や「霧笛」や「冬」や「夕陽かげ」などは僕等を面白がらせる、いはば僕等はサーカスの座席で面白がつてゐる子供達に似てゐる

○

「帆の歌」「ランプの歌」「鷗の歌」「暗い海」などの海洋詩は海への「旅の誘ひ」を僕等に呼びかける。これらの詩の中から帆の風音や、ランプの瞬きや鷗のなき聲がなんと僕達のノスタルジヤを誘ふ事か、これは彼、幼年の日のノスタルジヤなのにちがひない。

○

詩人は自分の系圖の中で歌ふほど正しいことはない。彼はその一點に集中すればする程よい。彼の夜は航海ランプの位置を價値づける、彼はその發見を利用して、航海の詩を書く、理智の歯車の回つてゐるこの無造作な詩は美しい、それは彼の手袋のやうに彼の手に合つてゐる

○

いろんな奇妙なものも、彼がそれを身につけると非常によくうつるが、他の者には少しも似合はないことがある。彼がその寸法を知つてゐるからだ、一見ロマチックで、まるで反對のやうにみえる、彼の素樸さやハイカラさも、彼の理性の働きにはほかならない、かかる時、人は何をいふことが出來やう、彼は常に彼自身であつた

○

といふのは彼は變裝してゐるのではなかつた。この詩集でも僕等はやはり彼自身に—ものぐさでぶつくさいふ彼自身にさへもぶつかるからだ……

ただ僕に殘念なのは彼の商船校時代を知らないといふことだ……彼は船長とはならずに詩人になつた、インキの青い海から紙の上に書きつけられた彼の回想記、[illegible]りに印刷された彼の本—然し誇るべきことには、彼は日本の海洋詩に誰も企て及ばないものを加へたのだ

缺食兒童の

心境は割合に朗らか 貧の爲にひがまぬ

金持の子供もまた ある意味の貧乏人てす

東京市志村小學校長 木內キヤウ

子供の性質はいふまでもなく環境によつてかなり**變化する**ものです、そこで貧富といふことも子供の心には相當に色々の影響を與へますけれども大人程それが露だしくないのは子供の救濟になつてゐる點であります。金持の子供と貧乏人の子供これ等を比較してみますと朝飯も食べられぬ所謂缺食兒童などは勿論不幸にはちがひありませんけれども又物質には何不自由なく女中や書生などに仕へられてゐる**所謂富家**の子供は貧乏人の子供とは全然ちがつた大きな不幸を持つてゐるものです、精神的に見てこれ等も亦貧乏人と看做すことが出來るのでありませう。缺食兒童は私の學校にも三、四十人居りまして色々工夫して之等には學校で給食をして居ります。實に可愛さうであるばかりでなく、私自身の感想から云へば、むしろつらい悲しいことです、これ等の**子供の親**達は多くは浮浪者で俗にいふ[illegible]といはれる日錢錢の家に住んでゐる人達です、先日も七日食べないで學校に來てゐる子供があつて、その子は何も云ひませんでしたが餘り元氣がないので、呼んできいて見ましたらやうやくそれを申しました。さうした子供について教育者は常に細心の注意を配けて心のひねくれない樣にしてゐるのですが心配する程のこともなくさう**大した惡**い考へなども起さないでむしろかういふ子供は暴ん坊、教師の側から云へば手に負へない子供に[illegible]です、尤もぢつとして居つては困るといふやうな關係もあるかも知れません、これ等の子供たちの親は勿論怠けるのもありますけれども働きたくても[illegible]居るのに仕事がないといふのが大部分で、これは大きな社會問題であると思ひます、私はこれ等の**食ふこと**に小さな魂を動かせてゐる子供たちを見るにつけても社會の不合理をつくづく考へさせられますせめて子供だけにでも食べるといふことの心配を除きたいものと思つて居る次第です

萬なかだち

讓店 撞球場四件カフエ三業店 外好買物件買方手數不要 臺北天地堂 電四三六二 三成社

貸家 疊八、六、三、一 場所大正町九條通り東方入 電話一〇三六 山野友吉

女給入用 比較的收入良好 其他給仕見習 申込先 臺北電話一四四七番へ

家族的に御世話致します 可成任官者を求む 電話二〇〇六番 [illegible]井

德國製靑盤直輸入販賣仕候に付御利用被下度候 御用の節は照會有之度親切に御回答可申上候
德國製 馬獅子票 藍靛 輕便藍
◉其他各種染料、顏料工業用品大販賣
大阪市東區南久太郎町二丁目 株式會社 山田商店

たむし 水むし いんきん 其他皮膚病之良藥
尾澤 全治水
東京神田 合名會社 尾澤商店

月經
醫学博士八木木先生 緒方醫院長緒方先生 有効御證明
眞生園
月やくの御手當は……
一日一錠も早いが肝腎、あれこれと迷ふは禁物です。それには永い間經驗を積み[illegible]本劑の發表で、上記の兩先生が御證明になつた藥劑を、おすすめいたします。これは飲み易い錠劑で、安心して用ゐることが出來ます。
御手紙下されば詳しい說明書を差上げます又御急ぎの方は[illegible]料切手三十錢お送りになれば[illegible]名で急送します。
本舗 京都市山ノ内 眞生園

獨占的有益の事業
療術講習生募集
自宅獨習で修業が出來 各地に分院を開業し得
本所が傳授する療法は從來の療法と異り[illegible]
東京市神田區表猿樂町二ノ五番地
東京理學療法研究所講習會
電話神田二五六番 振替東京三八二五〇番

純漢方製劑
りん藥ゴルカ
一日分 僅の 十錢
りん病が五日や七日で治る樣なことを云ふのは藥價が一片の理論に過ぎない、併し或期間服藥すればどんな頑症も必ず治る故よく效く藥を選定して迷はず服用するが肝要です。[illegible]ゴルカは二百年來家傳の純漢方藥で漢方の血淋、膏淋、氣淋、勞淋、石淋の五淋に對し特効がある[illegible]
發賣本舗 大輪豐寛堂
特約店 玉屋合名、大木合名、玉屋文治郎商店

學生募集
東京齒科醫學專門學校
◉文部大臣指定 ◉卒業後無試驗開業
◉東京市品川區大井[illegible]町

虫下し
副作用なく安全に排虫
マクニン錠
日本はマクニンデー
苦虫の折紙付 はみつともない 腹の虫 はマクニン で噛み殺せ
お子達には藥菓子 マクニンゼリ
小冊子「恐ろしい蛔虫」[illegible]
M—123
株式會社 藤澤友吉商店 大阪道修町二

世界的強力消化素
藥學博士 工學博士 高峰讓吉氏發見
三共の藥品
タカヂアスターゼ
食慾不振に、消化不良に、榮養增進に、
新刊說明書「タカヂアスターゼ問答」出來御申越次第送呈
東京市日本橋區室町 三共株式會社

絕對美容法

お喜び下さい
毎日の洗顏だけで斷然美しくなれる新美容法が發見せられました！

◆

レートクレームの新活用
誰にも容易に實行の出來る唯一の若返り美容法！

今すぐお試し下さい
キツト御滿足です

顏の生地を美しくしたい方
襟筋に魅力をつけたい方
石鹸が膚に合はない方
冷たい洗顏を嫌ひの方
お化粧を美しくしたい方
キメを細かにしたい方
ニキビの出やすい方
小皺を去りたい方
手輕に白粉を落したい方
皮膚を柔かにしたい方
子供の喜ぶ洗顏をさせたい方

實驗者の歡喜！讃美！

血色よき健康美を作り膚の肌理を美しく保つ唯一無二の方法が發見されて既に多數の實驗者から歡喜に溢るる讃辭が寄せられて居ります。それは若肌となるクリーム—レートクレームの少量を水で[illegible]洗顏料として用ひ、[illegible]マツサージの後タオルで拭ふか淸水で洗ひ落します。[illegible]日毎に[illegible]キメは細かくなり生々とした眞の若さとなります。

すぐお申込み下さい
詳細美容法の方法と實驗報告とを詳記したパンフレツトを御希望の方に無代進呈致します。ハガキで御申込下さい。
東京市日本橋區馬喰町 平尾贊平商店

說明書 小冊子 進呈

若肌になる
レートクレーム
最上のアレ止メ
耐寒美容料

美年子女王殿下立花家に御降嫁

北白川宮美年子女王殿下と貴族院議員子爵立花種忠氏嗣子種勝氏との御婚儀は十七日午前十一時半世田谷區上馬の立花子爵邸において芽出度く擧げられた（寫眞は御降嫁の美年子女王殿下と新郎種勝氏）

學良の飛機三機 海陽鎭へ著く

同所を根據に活躍せん

【天津二十一日發本社特電】張學良は海陽鎭東北方に飛行場を急設し十九日三機の飛行機は同所を根據に活躍すべく北平から空輸された

積極的となつた 抗日戰鬪準備

學良直系軍承德に侵入

【錦州二十一日發電通】錦州○部隊發表、學良の抗日戰鬪準備愈々積極的となり學良直系騎兵第六旅主力は密雲、古北口を通過し十九日承德に侵入した

海陽鎭に 政府を移轉

何柱國戰備を整ふ

【山海關二十一日發電通】何柱國は海陽鎭に在つて抗日前線軍の指揮に當つてゐるが十八日臨楡縣政府を同地に移轉し更に著々戰備を整へ十七日同地に飛行場を開設し學良に對し飛行機派遣を要求してゐたが十九日に至り戰鬪機到着し目下同飛行場に待機中であると

朱慶瀾の豪語

【北平二十一日發本社特電】熱河にある義勇軍總指揮朱慶瀾は二十日南京政府に二十日義勇軍に總出動命令を發せり、その時期して待つべきものあらん、義勇軍五萬も近く開魯に到着せん と打電し來つた

軍費十萬元を支給

學良、山海關奪回を嚴命

【錦州二十一日發電通】張學良は十九日何柱國に對し軍費十萬元を支給し山海關を奪回せよと嚴命したので何は二十日自動車にて最前線たる石河右岸地區の陣地を視察し激勵する所あつたが漸く平靜に向はんとする同方面の空氣は再び動搖を來し我軍も頓に緊張してゐる

共産黨事件の 眞相を報告

けふの貴衆兩院の日程

【東京二十二日發電通】休會明け議會第一日二十一日の貴衆兩院は平凡で精彩を缺いたが更に第二日の議會は二十三日午前十時より先づ貴族院本會議で續行される同本會議は政府の要求で秘密會となり小山法相登壇し共産黨事件の眞相を詳細報告し之に對する質問に對し小山法相及び政府委員から答辯あり終はつて議事を公開し二荒伯の滿蒙問題に關する再質問にて齋藤首相の答辯を求め次で細貝秀男より國防、政界淨化に關し首相、陸相、海相、内相に對し質問する午後一時よりは衆議院本會議開會小山法相の共産黨事件説明は劈頭になすか質問後にするかは午前十一時の交渉會で協議の上決する筈當日の質問者は内田信也氏（政友）の國防問題、蘆田均氏（政友）の外交、木暮武太夫氏（政友）の財政、經濟、松本忠雄氏（民政）の對支外交、清瀨一郎氏（國同）の一般施政思想問題に對する質問がある筈

基隆同風會 歲末施米

【基隆電話】基隆同風會では例年の如く歲末に際し二十一、二の兩日朝日町玉田町幸町の三ケ所で貧困者六百三十二名に一人當白米一斗及び現金五十錢宛の施與をしたが同會が各方面から受けた寄附は二百七十六件、現金八百八十九圓五十錢、白米百五十斤入八十八袋・四斗入一袋であると

聖上陛下 御苑に出御

スキーに興ぜさせ給ふ

【東京二十二日發電通】天皇陛下には東京地方稀なる大雪を見たので二十二日午後一時過より吹上御苑に出御海江田、小山等侍從を御相手に約二時間に亙りスキーの御運動を遊ばされた

飛行聯隊の 初年兵入營

飛行機も空から出迎ふ

【屏東電話】飛行聯隊の初年兵百二十九名は中村特務曹長に引率され二十一日午前十一時四十一分屏東驛着構内は聯隊長外將校官民代表愛國婦人部等出迎へこれに對して入隊兵總代の謝辭あり次いで構外では在郷軍人分會、町内組合消防組員、學校生徒其他多數出迎裡を數臺の自動車に分乘して隊に入つたが此の日聯隊では新入兵を迎へるため列車が下淡水溪鐵橋に差かかる頃飛行機三機編隊で出迎飛行を行ひ驛の上空まで附添つた因みに島内よりの同隊入營兵十一名は二十日入隊した

會社側も折れ 解決の曙光

シンガーミシンの爭議

【東京二十二日發電通】國際爭議に惡化したシンガーミシン大爭議は十八日の會社側大衆團に次ぎ雙方とも益々尖鋭化し勞働總同盟神奈川聯合會では最後まで爭議團を應援するに決し廿一日午後七時すぎ市良川崎市會議員、近藤爭議部長は百數十名の爭議團を引率しホテルニューグランドにシンガーミシン東洋總支配人マックリヤ氏を訪問すべく横濱公園附近に來た處警戒中の警官百數十名と折り柄の雪中に亂闘を演じ檢束者五十餘名を出したが爭議團は屈せず十時すぎより池田縣特高課長立會の下に會社側と初會見し「敢て問題の即決を望まぬが會社の態度は非人情的だ」とて決議文を突き付け交渉の結果會社も折れ「今後は爭議團代表とも心よく會見し解決に當らう」と妥協態度に出で十時會見を終り前途に解決の曙光が見出された

晴れの帝都入を前に 多門將軍に感謝狀

男女中等學校生徒から

【宇都宮二十二日發電通】赫々たる武勳に輝き二十三日參内を控へた第二師團長多門中將は晴の帝都入りを前に二十二日午後三時十九分上野參謀長以下幕僚を隨へ平井知事、高第十四留守師團長等多數の出迎へを受け驛前廣場で男女中等學校生徒より感謝狀を受け沿道諸郡の學校團體一般市民の歡呼を浴び旅行社に入つた師團長は二十三日午前九時五十一分發東上することとなつてゐる

共婚法の疑義を解く（下）

戸籍法施行への 一段を上つたわけ

圓滿な運用を切望

共婚法がそれだけの問題であるならば至極簡單である、内地人女が本島人へ嫁がふと、本島人女が内地人男へ嫁がふと、男性を家族制度の主體にして家庭を組織してゐる現制度では何等の影響するところがない、若それだけであるならば問題はとうの昔に片づいて天下晴れての夫婦なるものは幾百組も朗かに生活してゐる筈なのであるが、養子とか婚姻とかいふ縁組は緣は異なものと云ふだけに中々杓子定規では駄目だ、そこで研究に研究を重ね一時は思ひ餘つて匙を投げてしまうか、或は盲目的に内地同様の戸籍法にしてしまはうかとさへ思ひ煩つたらしい、けれどもそんな無茶な事が出來やう筈がなく、結局愼重に審議を重ね、これならば多少の不滿はあつても現在の狀態ではこれ以上は不可能といふ所まで漕ぎ附けさてこそ實施といふ段取りになつたのである、その間十數年の歲月は徒らに流れた

◇

その當時生れたばかりの子供は問題の兵役關係者になるかならぬかの年齡に近迫してしまつた譯である、十七歲未滿といへば念を押す迄もなく一歲から十七歲までである、十七歲といふ兵役關係の生じる分岐點の年齡をのみ考へると一寸不都合のやうにも思へるが、生れたばかりの嬰兒もその中に交つてゐると思へばもつとアッサリと考へられる、滿十七歲は兵役關係の生ずる初齡である、この年頃になつて思ひついたやうに本島人になつたり内地人になつたりする事は或は徴兵關係に無關心だと思はれるかも知れないがこんな事は滅多にあらう筈がない、若徴兵忌避の目的で此のやうな非國民な内地人男があつたとしたらこれは當兵法によつて罰しられるばかりでなく、社會的にも葬られてしまふ、そんな馬鹿げた眞似をする者は恐らく無からう

◇

又この反對に兵役關係に服したいのが主目的で内地人と縁組した本島人があつたとしたら如何その精神は國を護るといふ立派なものであり、入營しても一向差支へないと思はれる、もつと慾を云へば此の如き青年がどしどし内地人家庭に入れるやうに養父母となる内地人が目醒めることが望ましい位である

◇

本島内には慣例といふ一種の法規がある、これは正式の法令ではないがこれと同じやうな效力を發生してゐる、そこで法令とこの慣例との間に縦斷的なものが自然に生じてゐる、各種の慣例を見ても一目瞭然であるし、府令を見ても明かに肯かされる過渡期の本島にとつては是非ない現象であらう

◇

今回の共婚法も戸籍法と戸口令との間の緩衝法とも見れば見られるが從來戸籍法からは顧みられなかつた戸口令が共婚法によつて正式に認められた事は戸籍法施行へ到達の一階段を踏み上つたもので同慶の至りである

◇

内地人女が本島人へ嫁いだ場合從來の派出所へ屆け出づれば内地の本籍から除籍され從來入籍不能を口實に私生兒までかかへた不幸も無くなり、反對に本島人女が所謂内縁の憂き目を見なくて濟むやうになつた、又父兄の承諾しない場合には男が三十女が二十五に達すれば自由に屆け出で、正式に夫婦になる事も出來るなど民法に定められた通りである

◇

十七歲未滿といつて此の十七歲に力を入れると角が立つので至極簡單りのよいやうに兵役に關係なき者としておかう、この關係ないものが自由に外國人になれるからといつても實際問題としてはさう簡單になれるものではない、然し外國人でない同じ國民である以上或は心得違ひの非國民が飛び出しはしないかと案じる向もあるがこれは一片の杞憂としか思はれない、假令逃避的のものにしても脅威するには餘りに容易であるやうに思はれる、現在本島人の養子となつてゐる内地人は臺南州下で女一人澎湖島で男一人、合計二名の寂寞さである、反對に内地人の養子となつてゐるものは臺北州の男四人、女二人を初めとし新竹州男一人、臺中州男一人、女六人、臺南州男二人、女一人、高雄州男二人、女一人、澎湖島男一人計男十一名女十名合計二十一名に過ぎぬ、明治三十八年にして僅かにそれだけの現在數である、これを婚姻關係の六百十九組に比すれば全く御話にならぬ少數である

◇

要するに法規の運用は人にある、希望あるところに光明萌ざし將來を望むものに退歩はない統治の要諦も又ここにあらねばならぬ、瑣々たる法規の末節に拘泥して理想を拒むやうな事は避けねばならぬ、勅令の根本も府令の精神もここにあると思はれるこの府令を活かして圓滿に運用し萌え始めた光明の芽が官民協力健かに培かふやう切望にたへない

△附記　元法務官であつた市内石坂弁護士は十七歲未滿云々問題について軍部當局も反對するものでないやうな意向を仰へられ終決處分も徴兵檢査をうければその結果ですぐ決定するなど疑義について詳細説明された記して厚意を謝す（一記者）

東京地方は― 近年稀れな大雪

白銀を踏んでスキーヤー大賑ひ

【東京二十二日發電通】二十一日夜遅くから東京地方に降り出した雪は明方より牡丹雪となり午前十時頃には六寸五分となり近年稀な大雪である。この白銀に戸山原、代々木練兵場等は朝からスキーヤーで賑つた、市土木局は六臺のラッセル自動車六百五十臺のトラック一萬一千の人夫を出動し除雪に努めた

帝大再勝

對高商野球

既報、帝大對高商野球第二回戰は二十二日午後圓山球場に於いて行はれ、二時十五分高商先攻の下に開始、四時十分に終了、二對二十一のスコアで再び帝大の勝ちに歸した試合時間一時間五十五分

松倉副參事逝去

總督府交通局遞信部總理課の副參事松倉照三郎氏は豫て病氣の所二十二日逝去した、葬儀は二十三日午後四時三橋町葬儀堂にて佛式に依り行ふ由

生阿片密輸

關係者を檢擧

【基隆電話】基隆市福德町一の五〇李萬枝（三七）は豫てより本島人貸席業者に支那生阿片を密輸してゐるとの風聞を耳にした基隆署、刑事、張西刑事が極力捜査の結果、大連汽船基隆航路山丸乘組水夫支那人王雲芳（三）及び同船舵夫支那人張宗田（三）の兩名が主謀者となり大連から密輸入し李萬枝が一手に引受けてゐた事が判明したので廿日午後三時王、李を始め買手である末田町三の一〇二前科十二犯何阿泉（三七）外女を交へた五名を檢擧すると共に李方の家宅捜査を行ひ多量の阿片を押收して引揚げたが主謀者の中舵夫張宗田は巧に逃亡した

市バスに横突

泥除け破壞

臺北州新莊郡新莊街新莊七〇二運轉手陳萬樹（二五）は二十二日午後一時十分頃臺北市京町二の一[illegible]より貨物を滿載し同所大稻埕驛前踏切に差かかつた際車體前面のマップルが折れたので停車しやうとしたが運轉不能となり通り合せた市營バス第一〇三三號に横突して右側後車泥除けを破損した、損害約五圓程度であつた

京都の大雪

十五日夜來の降雪で京都地方は昭和元年以來の大雪で十六日朝市内で四寸も積り比叡山愛宕山等一尺の降雪で壯觀を呈した（寫眞は嵐山の雪景色）

基隆市の人口

躍進的に増加 八萬を突破

内地人の數も二萬人を越ゆ

【基隆電話】基隆市における昨年十二月末現在人口の調査によればその總戸數一萬八千百七十七、人口は久しい期待であつた八萬を突破する事四百四人、前年末に比し戸數で五百七、人口一千七百二十四の何れも増加であるが、更にその内内地人について見れば戸數五千七百三十二、人口はこれ亦數年前より期待された二萬を越ゆる事漸く三人となつてその前年比較でも二百六十六戸五百十五人を増す躍進振りである、これで内地人人口にあつては臺北に次ぎ他の追從を許さず優位を占むるに至つた

早蕨の遙弔式場

西本願寺に變更

既報驅逐艦早蕨の殉職將兵の臺北市に於ける遙弔式は二十八日午後一時半新起町の西本願寺に於て佛式により嚴修することに決定したが市側としては右遙弔式には一般市民も成るべく多數參列を希望しをる由

病魔に襲はれ 島都の恐怖

天然痘患者の出た 附近住民に臨時種痘

元園町に脳性脊髄膜炎が發生して島都の人心を戰慄せしめてゐる矢先、またもや恐るべき天然痘が宮前町を襲つたことは既報の通り

早蕨殉難將兵遺族弔慰金募集

臺灣及南支警備の任に當るべく重き使命を帶び呉より馬公へ向け航行中の第十三驅逐隊の驅逐艦早蕨は、不幸にして去年十二月五日荒天のため高雄西北方海面に於て顚覆沈沒し全乘組員百十九名中、救助され生存する者僅かに十五名、門田艦長以下百四名の將兵は遂に其の職に殉ずるに至つた、誠に哀悼の至りに堪へぬ、而して是等殉難將兵の遺族に對する國家の給與は平時の遭難として勞ひ薄からざるを得ず、茲に遭難者遺族に對する弔慰の資を集め一は以て殉職將兵の英靈を弔ひ他は以て遺族に後顧の憂ひ無からしめたいと思ふ、切に大方の援助協力を望む次第である

募集規程

一、弔慰金は一口五十錢以上とす
一、募集締切は二月二十日とす
一、弔慰金は總督府に供託し海軍省を經て遭難者遺族へ配分方を乞ふものとす
一、物品の寄附は一切取扱はず
一、弔慰金は紙上掲載を以て領收證に代ゆ

昭和八年一月十九日

臺南新報社
臺灣新聞社
臺灣新民報社
臺灣日日新報社

名に對して臨時徴兵檢査を施行し、もし遲延の恐れあるときは定期徴兵檢査を繰上げて施行する豫定である

勸業無盡新竹支店 事務所落成披露宴

【新竹電話】臺灣勸業無盡會社新竹支店にては東門七十八番地に事務所を新築したので二十三日午後三時半から公會堂に於て落成披露宴を開催、吉田社長の挨拶あつて宴會に移る筈であるが同二十四日は午後六時から新竹座に於て映畫を觀覽せしむると

『若き高校生謎の死』の座談會

享年僅かに十八を一期に熱血の躍動する前途有望なる身を島都西本願寺横の踏切に轢死して自殺した臺北高校生金丸英一君が死んでから三ケ月目にならんとして居るがその殘した深き謎は尙解かれて居ないが同君の靈を慰むべく同君の父金丸善左衛門氏が主催となつて二十二日午後七時五十分より臺北市西門市場内の稻荷神社社務所にて『若き高校生の死に就ての座談會』を開催した、出席者十數名、憲兵隊からは小田高等特務が出席して夫れ〲忌憚なき意見を交換した

ペン字研究會生る

日常の記帳から書翰、至官衙・銀行會社の書類まで總てがペンを以て書かれる現今、時代の要求として「ペン字研究」の會が斯道の權威人加藤泉氏の手によつて生れた毛筆と違ひペン字の練習に至つてはまだ充分な基礎教授が行はれてゐないため非常な不便と遺憾とを感ずる場合が少くないが賛成者は左記に依つて申込めばよい

△會員　年齡十三歲以上二十五歲迄の男女にして本會の趣旨に賛成し入會を申込み許可せられたる者（入會手續は別に規定せず口頭又は書面を以て申込む事）

△研究及練習　毎週水曜日の午後六時及日曜日の午後二時より各約二時間（時々毛筆の練習をもなさしむることあるべし）本會に於て行ふ

△會の所在地　臺北市千歲町一ノ八加藤信方

△會費　一ケ月一圓五十錢を徵收す、但し練習に要する物品は總て會より之を支給す

十日目勝負

【東京廿二日發電通】十日目勝負（勝 負）

射水川（突出）銚子灘
番神山（突出）岩城山
錦華山（突倒）若瀨川
土州山（押倒）吉野岩
越の海（寄切）和歌島
筑波嶺（吊出）綾櫻
大浪（上手投）新海
太郎山（吊出）古賀浦
寶川（押出）旭川
瓊の浦（寄倒）巴潟
若葉山（捻投）大潮
男女川（小手投）双葉山
出羽嶽（寄切）吉野山
沖ツ海（突倒）大邱山
高登（浴倒）綾瀨川
能代潟（寄切）清水川
玉錦（押切）武藏山

打出五時十七分

鏡岩休場のため二組變更さる

陸海軍仲よく 臺北を見學

市役所では茶菓御馳走

二十一日基隆に入港した特務艦青島の乘組員五十九名の半舷上陸隊は二十二日午前八時五十五分臺北驛着列車で來北停車場には市役所から市尹代理として吉田庶務課長高松兵事主任ら市の係員出迎へ一行は徒歩で臺灣神社に參拜午前中動物園の觀覽をなし、鐵道ホテルに休憩市役所接待の蜜柑、バナナ茶の饗應を受け晝食をなし午後は島都の各方面を見學し四時十五分發の列車で大滿足で歸艦した、二十三日も殘りの約六十名の水兵さんが市内見物をなす筈で市では前日同様の接待をなし便宜を與ふる筈、尚二十二日は馬公重砲大隊に入營の百五十名の一行も午前九時頃から市バス十數臺を連ねて先づ臺灣神社に參拜、動物園に赴き水兵さんと仲よく園内の見物をなしたが人氣者は猩々であつたソレより建功神社、商品陳列館、植物園等を見學、宿屋に歸り市内觀察の上午後十時三十分臺北驛發列車で馬公に向つた

山岳會の總會と講演會

臺灣山岳會では第二回通常總會を二十三日午後七時より市内龍口町教育會館で開催し引續き左記講演會がある筈で一般の來觀を歡迎すると

臺灣山脈の進路に就て　山岳會理事・技師　齋藤齊
臺灣に於ける金山探檢の經驗　山岳會長　幣原坦

千秋樂取組

【東京二十二日發電通】千秋樂取組左の如し

（射水川 若瀨川）（和歌島 海光山）（外ケ濱 巴潟）（土州山 七戸潟）（岩城山 吉野岩）（大浪 太郎山）（旭川 華山）（古賀浦 瓊の浦）（男女川 出羽嶽）（新海 綾櫻）
△三役
（能代潟 高登）（清水川 武藏山）（玉錦 沖ツ海）

夫臺灣總督府交通局副參事松倉照三郎儀豫而病氣ノ處一月二十二日午前六時死去仕候間此段御通知申上候
追而葬儀ハ二十三日（月曜日）午後四時三橋町葬儀堂ニ於テ佛式ニ依リ執行可仕候

一月二十二日

妻　松倉ナカ
親戚總代　江原節郎
友人總代　戸水昇
同　堀田鼎
同　白勢黎吉
同　小山三郎
同　山岸金三郎
臺北大校友會代　坂本信道

當分會前分會長陸軍三等主計正六位勳六等松倉照三郎君逝去致サレ候條會員各位ニ此段及通告候也

昭和八年一月二十三日

帝國在郷軍人會臺北市城北分會

漢文臺灣日日新報

十九國委員會討議兩時餘
決定不同意日本案
研究作勸告案報告書

二十一日壽府電。十九國委員會。二十一日午後四時九分（臺灣時刻午後十一時九分）開會。約二時十分久。愼重討議結果。結局決定不同意日本案。且研究照四項。作勸告案。報告書。待其完了。放棄照三項之和協努力。午後六時二十四分（臺灣時刻二十二日午前一時二十四分）散會。但擬二十二日續開云。

委員會發表經過
議作報告勸告

二十一日壽府電。本日委員會經過如左。

一、委員會。先決日本案難容。次議照四項勸告。作報告書一般原則。二十二日午前十時（臺灣時刻午後五時）續開。委員中一代表。議論此點。委員會要將照三項和協失敗事情。報告總會。而先開會。然因他委員不贊成。不高唱。因擬全會一致決定。

一、次日本回答。十九國委員會十二月決議案。縱將美俄招請之件削除。似亦拒絕。全會一致決定。委員會之意。若總會於照四項勸告報告書可決前。事態或變可能和協之時。亦擬努力。總之。事務局二十二日委員會。將報告書事務局案。配付各委員。各委員督約絕對不洩之外部。

又二十三日委員會。只議報告書。不議勸告案。或見任命。報告書作製起草委員云。

委員會發表聲明書
自認解紛失敗

二十一日壽府電。十九國委員會散會後。發表聲明書如左。

委員會。認日本代表。因議長及事務總長聲明。縱考非聯盟國招請之條項。亦無日本政府應承十二月本委員會決議原案之用意。委員會。因日華修正決議原案。考慮可提案。拒議不能。究不得聲明兩當事國。所能容認之決議案。當夫問題解決。美俄招請之重要。爲中國。委員會所認。若如日本案之辭。委員會。十二月十五日決議案外條項。同時修正。只因日本要請。削除美俄招請之件。亦不可能本委員會。縱認理由書。爲總會議長。代委員會議長宣言之形式。兩當事國。亦有保留聲明提議之自由。本委員會。十二月十五日。所作原案。日本想無不加修正。而使承諾之理。日本最近提案。對原案。求改重要數條。委員會。不得承認。本委員會。希圖提案解紛之法。今有失敗之感。於是委員會遵於千九百三十二年三月十七日決議五項中三項任務之性質。總會亦與委員會。不得不同照結論以導之。決定直下規約十五條四項規定報告之編。照規約十五條之和協手續。既不得照總會決定終結。當事國。今後如何提案。均所歡迎。又二十三日開第七十回理事會。訂二十四日開云。

議長言明事態簡單
不指何方面失敗歟

二十一日壽府特電。松岡代表。傳日本回答後。伊曼士議長。對外國記者。有事態頗簡單明瞭之言。但不言明何方面簡單。使人悟其和協失敗之意云。

議長報告
招日華代表

二十一日壽府電。伊曼士議長。於委員會閉會後。另招松岡、顏惠慶、兩國代表。報告委員會結果云。

鎌田曹長葬儀
兩陛下賜餠
會葬者千餘名

故陸軍航空兵曹長。鎌田時作氏葬儀。去二十一日午後一時半。于聯隊兵營前執行。祭壇中央。立肖像及遺骨牌位。正面陳列天皇皇后兩陛下賜餠。左右有臺灣軍司令官。總督及其他花環。弔旗數十對。定刻軍司令官代理。清水參謀長。總督代理野口高雄州知事。暨一般參列者著席。由導師讀經。儀伏兵捧銃禮。吹奏喇叭。値賀聯隊長。同年兵總代操縱士同期生總代。州知事代理。屏東郡守。同街長。同三州縣人會長等。朗讀弔辭次淺野大尉。披讀參謀總長宮殿下。井上大將。臺灣軍司令官。同總督外十八通弔電。聯隊長及喪主實兄隆三氏燒香。此時從伏兵捧銃爲禮。吹鳴喇叭。遺族五名。委員長上條中佐。近親者川村副官。坪內中隊長。筑紫中尉。井上特務曹長及軍司令官代理。州知事代理安達地方課長參香。委員長上條中佐對會葬者。鄭重述謝。二時半閉式。是日會葬者卽聯隊員以外。官民有志鄕軍。愛國婦人會員。將校夫人等。達一千餘名。又遺骨由實兄隆三氏持奉搭二十三日午前七時七分列車。歸鄕里云。

屎尿處理費問題
對總督其他陳情
因市民不堪負擔

臺北市豫算編成之際。屎尿費問題。復見擡頭。起一波瀾。有如所報。去二十夜。西澤市尹會集市協議會員懇談結果。以市協一邊希望。更對知事、內務、警務兩當局及中川總督陳情。是夜選出安田、星加、近藤（蘭）鈴木、大澤、陳其春、張清港七特別委員。爲十分徹底市之立場。于二十一日午前八時。右七特別委員。訪問中瀨知事種々懇談陳情。而知事以此問題。須以文書通達市問題已歸著。今復重提。殊爲意外。願污物掃除法由臺北市現狀判斷。固有批評餘地。然官廳須依法規善處。第關污物處理。由傳染病豫防見地而言。或有補助餘地。正加考慮也。局九時半。退出知事官邸。由是照與小濱內務局長磋商者。訪問總督官邸。同局長在席。主由安田氏縷々陳情。而同席復有石井地方課長。警務局下條技師。加藤技手亦立會。在中川總督意見如左。

余初聞此問題。然爲不得補助。而歷迄今市直營文化的施設。再復請負制度。殊要考慮。萬一因是傳染病流行。則更要以上費用。然其補助。因有直接關係者。且有豫算關係。故終無可置言。唯由市直營。而市民雖堪負擔。則有酌量餘地。

而漏出有餘情意見。小濱內務局長。亦云俟確明加藤警務局技手意見後。對依傳染病豫防法之分。雖爲寡額。或有補助方法現正銓議。然再復請負制度。由島都臺北市衛生上而言。不能贊成。要之市以盡力善處。如果不堪。則對昭和九年度以後豫算再爲考慮。除此無他法。又于陳情之間。對督府及州。爲污物掃除法。被止補助。似認有無理意見。然以不可逆轉十請負制度總督、內務局長及知事意見。大體一致也。

協議會員
廿二夜懇談

臺北市協議會員。就屎尿費問題。特別委員將與當局所陳情結果。于二十二日午後七時。會集市役所更加懇談。

松岡代表訪議長等
求議代表部案

二十一日壽府電。松岡代表。二十一日午後一時十五分。於事務局。訪議長及事務總長。而告如左。

二十日代表部案。宜作政府案辦理。代表部所決。與東京政府所決。爲日本國內事。全權通告後。請照此審議。

一、東京政府回訓。二十日夜到。且對代表部案。正式承認電報。二十一朝接受。日本代表。仍求照二十日代表部案審議。

一、日本代表。信十九國委員會。將委員會決議原案。我日本案細目。比較研究。繼和努力和協。苟不此審議。徒忽形式手續進行。聯盟果否盡其機能。所不可解矣。

政府回答及回訓到
代表部決邁進

二十一日壽府電。我代表部。因政府對十八日十九國委員會案政府回答。二十日夜盡到。二十一日午前十時半起。三代表以下首腦部。齊出會商中。東京二十日三代表責任所出代表部案回訓又到。照該回訓。代表部案。與政府回訓。字句以外。實質殆無差違。代表部。決意照既定方針邁進。松岡全權。爲傳日本政府回答。訪伊曼士議長。歸後。開代表部會議。對問題之第四項移牒形勢。協議對策。且議第四項移牒之時所當出之態度。午後二時十分散會云。

我代表會議決定
脫退時先昭告

二十一日壽府電。二十一日代表部會議。料脫退聯盟之時。亦議其方法。結局決定不出曖昧態度。無通告代表退去。第十五條四項移後。相機表明決意。正式通告脫退。以明大國之出處進退。勿論斷行前。合與東京政府相商云。

十九國委員會不詳議我對案
我代表部決意脫退
不管何勸告有三理由

二十一日壽府電。我代表部。以十九國委員會。對我對案。不詳議細目。不和協努力。或將問題移諸第四項。當不待十九國委員會之報告勸告之作製及採擇。最後決意脫退。此其理由。在照三項決議案。否認滿洲國現狀。招請非聯盟國。且以短期間視察旅行。所作報告（非載）爲金科玉律。日本最大披誠讓步且欲謀合實情之解決。乃對日本案。不詳檢討。敢移四項。是大侮辱。如斯國際聯盟。不管其勸告內容如何。毋寧決然。脫退之爲愈云。

漁船被浪破壞

去二十日晚安平港口南方。有一發動機漁船澎湖丸。滿載魚類。方欲入港之際。因在暗夜。誤於針路。擱淺沙洲。更遭激浪猛衝。船身破壞。船長陳綠外五名。俱束手無策。損失約五百金。船爲澎湖馬公街楊吉所有。僅十四噸云。

屏東信組總代會
爲常務年二千五百圓再增俸
致議場騷擾休憩

屏東信用組合。第二十期通常總代會。如既報。果於去二十一日。午後一時半。開於當組合事務所。刻至。來賓。暨總代一齊著席。首由小野田組合長述開會辭。就議長席。移入議事。爲是日。恰値鎌田軍曹葬式。役員有一二會葬。未及出席。故將第一、二號議事。暫置於後。先就第三條。至第十條。議事進行。均照原案可決。迨至第十一條之常務理事報酬金。年二千五百圓增俸五百圓支給之件。劈頭有蘇德興氏。起述常務理事二名。似無必要。若要增俸。何不削除常務一名。較爲增俸。其次則吳周塞、楊登福諸氏。皆述同感。本村。升島。兩監事。云本組合。滿二十個年將至。且待滿期後。採決如何。滿場議論沸騰。莫衷一是。乃由議長。宣告五分間休憩。繼進行議事。有鄭淸榮氏。動議爲五百圓增俸案。致惹議場騷擾。若將增俸條件修正較爲適當云々。滿場一致於是移入十一、三、四、五各條。皆照原案通過。乃再廻議。第一、二條議事卽昭和七年度。事業報告及同年度。剩餘金處分兩件。雖有種々質問。原案可決。武田野東部[illegible]。起述本組合定款變更案。及新設立。興農信用購買販賣利用組合。所關之件。並一場訓辭。定款變更案一一審議後。投票選舉。本島人理事一名補缺。結局施宜氏當選。至六時容閉會。一同移入第一樓開宴云。

日糖虎尾驛前
丸他苦力運搬木炭
轢死八歲幼童

虎尾郡虎尾庄虎尾二〇三番地。王坪之長男王水分。年八。去二十日午後一時頃。往虎尾驛構內。查其父往斗南未歸。事實其父尙未往斗南。在虎尾市場內。販賣鮮魚。水分觀其父不在驛內。亦要回家。時而在分配所及驛之中間鐵道。被丸他運送店之苦力三名。運搬木炭臺車撞倒。該苦力不知。又復推進。致臺車四輪。全部轢過水分大腿部。其他數處負重傷。驛內助役發見。立卽舁入日糖醫務室。施應急治療。登時斃命。郡當局聞報。立卽往現場檢查。順召喚苦力三名。現時留置在郡。嚴重取調中云。

兩車衝突
自動車被轢破
乘者重傷

新竹驛前朝日貸切自動車運轉手林春洪。去十九日午後五時半。自新公園入口。操縱自動車。駛至驛前派出所前面。與國際通運會社被傭人張順發。（年三十三）。正由城南橋。乘自轉車。疾走中。一剎那間。與自動車衝突。而自轉車被轢壞。順發胸背部均負重傷。治療要二週間云。

馬公要港部
警備會議

馬公特電。去二十一日午前九時。于要港部會議室開本年最初警備會議。鈴木參謀長以下各幕僚。各所轄長。白濱憲兵隊長。[illegible]警務課長出席。各交換意見。同十一時頃散會。

臺中協贊信組總會
監事全部重任

臺中協贊信用組合。去二十一日。午後二時二十分起。於臺中公會堂。開定期通常總會。來賓州市來勸業課長。森產業主事。市中原勸業課長。暨其他列席。席定賴尉氏。報告組合員及出席委任數。告開會。組合長賴墩氏。於一同起立中。捧讀詔書。次常務理事賴應莊氏。報告事業。監事林坤氏。報告監查。次入承認事項。一、財產目錄貸借對照表承認之件。二、剩余金處分之件。一萬九千圓。配當金年九分。三、第一第二準備金。特別積立金。職員退職基金。俱無異議承認。四、[illegible]決定之件。何集璧氏。提議除起大東信託。採決結果。贊成者惟有三名。五、借入貸付最高限依舊。六、定款變更之件。關於組合員死亡時。而脫退者。積立金持分額。支給十分之八一項。多反對。謂屬悲哀之事。不宜扣存。結局仍舊全數交付。議事告畢。入臨事。信用評定委員改選。開票結果。左記諸氏全部再選重任。監事陳朔力。林子玉。林坤。委員振類添。楊追。顏春福。許學斌。何笑。林通。林啓賢。楊上來。

漁夫在安南
受領事館保護

據二十日。由西貢獻我領事送到高雄州之電報云。高雄市河田馬太郎所有發動機漁船照實丸。乘出漁于南洋方面遭難。月十七日漂着安南。目下船長北野外十六名。受保護于同地我領事館。爲是州水產會與船主。對遭難者。議送還之方法云。

兩自轉車衝突
島人乘車者斃命

原籍福島縣双葉郡龍田村猪狩一。現傭爲竹州警務部之電務工夫。去二十夜八時十五分。由客雅弄乘自轉車。順道路左側。向西門急進。至警所前。適前面。有客雅林獻臣。亦由西門順延道路右側。乘自轉車疾驅而來。雙方衝突。獻臣由車上顚落。後頭部打撲大石。負長達八分之裂傷。深達至腦。陷于人事不省。卽時由家眷扶至新竹醫院入院治療中。至翌二十一日破曉斃命。

旗山命案
見被害者昏倒
凶手逃去

月十九日午後四時頃。高雄州鳳山郡鳳山街黃先。年二十八。於旗山街拓殖會社苦力小屋。與旗山郡旗山街曹卷。年五十四。爲運搬薪木口角。黃毆曹之腹部。見被害者。昏倒在地。當場乘自轉車逃走。被害者未幾死亡。郡警察課接報。召佳木警官。張非常線。着手搜查兇手蹤跡。至今未逮捕云。

瑞芳

共同購買

瑞芳庄當局。爲謀欲圖一般農家便利。對該會本部。交涉肥料共同購買希望者。限至來二十五日。須申庄勸業係申入之云。

貧民救恤

爲歷年因窮迫。瑞芳庄當局。深感庄下細民。生活之艱難者。番仔川庄長。命就會社化係員詳細調查。計困難者七十二名。訂來二十四日。欲交與救恤金。助之度。

楊君美擧

瑞芳庄族子寮人實業家楊火炎君。去二十日。以私財二十圓。託該地庄協議員簡如霖君。寄附於瑞芳庄細民救恤資金。聞ゝ稱之。

茶園獎勵

瑞芳庄當局。鑑年來茶價慘落。農村疲弊。無法謀生。庄勸業係。種々研究結果。將荒廢茶園。獎勵除草。照面積補給工資。共戶數一五八。獎勵金額五百餘圓。訂本二十三日。在該役場。計處。欲支給之云。

臺中

蘭之入札

臺中市。晚近因愛蘭者多。但以獎勵。栽培者甚夥。日前諸同好者。會同盆蘭携集會。去二十一日朝。有斯癖者。陳列於市民館。午前十時。開入札會。

冬防警戒

臺中警察署。因屆舊曆歲暮。以防竊盜火災諸事故。自去二十夜。施行冬防警戒。由各壯丁。輪流[illegible]更。

澎湖

組合總會

馬公共通組合。於去年發生不正事件。得總當局。竭力維持現狀。成績頗佳。去十五日午後零時。開第十四回通常總會。於馬公第一公校。會員委任者至總場者。計百零二名。來賓本田廳長。三浦[illegible]長。庶務警務財務三課長兩刑事。及陳銀行員。副島助役。右係長俱臨席。郭組合長開序。開會報告外。於準備特別貸付借入。最高限度。及理事監事改選承認各預算。至各會員對出資金之半減及特別積立金之銷却。有憤慨者。有誤解者。於無可奈何之處。得本間廳長。諭告中。特爲異樣緊安。乃無事閉會。

失業恐慌

例年本廳下無業者。多流寓高雄轄內。如屏東潮洲與港鳳山林邊等處。爲工作雜役。然尤以高雄爲金穴鑛山。但近據自當地歸來者。云現在雄市內。上中下流。失業者。數以百計。漢文教員。尤不安殊甚。士爲四民之首。無業卽難生活。無恒產而有恒心。求之今時。恐不可得。一般帶有家眷者。尤爲盼望上峰體恤而安定焉。

莊任披露

松村要塞砲兵司令官。此次繼鈴木少將司令之後。去十八日午後一時。於陸軍偕行社。開披露宴。重要來賓。自山內總軍司令官以下約百零。賓主敍歡中。盡歡散會。

交通宜便

廳下民營自動車。爲業商陳珠豆、顏謀榮。君壯三氏所有。以近來商業及人智運展。非交通便利。不能副其精神與職務。因組織購買貸切及乘合自動車兩臺。但貸切已交通局得許可而乘合自動車尙懸而有待。馬公湖西沙港等鄕人士。甚希望得早許可交通。以副一般之懸望云。

詩壇

陶房除夜口占

日野厚

霜鬢拂々染黃塵。十丈詩腸擬古人。
却笑凌雲傳賦手。化成龍火逐年新。

元旦卽事

村居無事又迎春。日暖風和可待賓。
門外池塘亦京城。盡乡冠蓋往來人。

（自註西曆被編入東京市）

三日

三日晴温天地可。鄰家處々賀新正。
宮看淑景宜春字。南北東西故舊情。

癸酉正月皇軍拔山海關

山海關頭報警頭。剛平強暴拯生民。
旭旗翻處歡聲起。日麗長城萬里春。

昨夜皇軍破險艱。旌旗處々出燕山。
摧枯拉朽尋常事。天下空傳第一關。

廣告

鷹標牛乳

煉乳之王

ワシミルク

美國出品

莫購劣貨

各處均有出售

宮內省御用達　鈴木商店

登錄商標

味の素（あぢのもと）

日用食物、須備三要素

一要、衛生

二要、經濟

三要、便利

味の素之可爲良好食料品者、因具此三要素也

近有假貨頗多　請認明眞商標